私たちの女性史年表

明治から平成

ゆう企画

～はじめに～

この度、私たちゆう企画は『私たちの女性史年表』を発行いたしました。この冊子は、１８６８年（明治元年）から２０１０年（平成２２年）までを女性をめぐる社会状況と女性の動向に注目してまとめたものです。

私たちは、１９９６年のとちぎ女性センター・パルティ（現・とちぎ男女共同参画センター）オープンニングイベントで「女性史１００年」を展示し、その後１９９８年には、冊子「女性史年表　明治から平成」を作成しました。

この『私たちの女性史年表』は上記の年表を見直し、２０１０年までを追加したものです。なお、歴史研究としての女性史年表ではなく、私たちの視点で取り上げた事柄を年代順に記載しました。

～項目について～

日本と世界のできごと……　日本および世界の大きな出来事と国内の法整備などに関する事

栃木県内のできごと……　県内で起こった大きな出来事と女性に関する事

日本の女性……　さまざまな分野に進出・活躍した初の女性や日本国内の女性に関する出来事

日本の女性・男女共同参画の動き……　２１ページよりは女性のみに限定せず、１９８６年の男女雇用機会均等法施行後に目立ちはじめた男女共同参画に関する事を含む

世界の女性……　国際的な女性事情とさまざまな分野に活躍した初の女性たち

**　　で囲まれた事項**……　トピックス（時々の世相を映す流行語や話題）

＊各年代の枠内は月日順の記載ではありません。トピックスは分類項目にこだわらず余白に配置しました。

～個人名の扱いについて～

個人名の記載は、歴史的人物、各界の著名人・功労者、公的な役職者とし、敬称は略させていただきました。

「私たちの女性史年表　～明治から平成～」　訂正と追記のお願い

当冊子に下記の通り誤りおよび記載漏れがありました。
お詫び申し上げるとともに、訂正および追記をお願い申し上げます。　　ゆう企画

〈訂正箇所正誤表〉

頁	位置	誤	正	備考
2	年号欄	1877 年 (明治 10)	**1878 年 (明治 11)**	イザベラ・バード(イギリスの著名な女流旅行作家)日光小学校を訪問
2	〃	1879 年 (明治 12)	**1881 年 (明治 14)**	ベストセラー『夢路の日記』の著者大橋巻子(父が小山市出身)没
44	栃木県内のできごと欄	生誕 100 年	**生誕 110 年**	2006 年栃木女子高同窓会、吉屋信子(栃女高出身)生誕 110 年を機に記念碑設置

〈追加事項〉

頁	年号	記載欄	事柄
2	1880 年(明治 13)	日本の女性	楠瀬喜多、戸主であることを理由に選挙権を求め認められる
2	1880 年(明治 13)	〃	山下りん、イコン画を学ぶためにロシア留学
20	1986 年(昭和 61)	〃	(財)女性職業財団設立
24	1993 年(平成 5)	〃	(財)21 世紀職業財団設立(女性職業財団を改称)
34	2001 年(平成 13)	〃	鹿児島大学病院、千葉県立東金病院に女性外来開設
44	2006 年(平成 18)	〃	マザーズハローワーク開設

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
1868(明治 1)	明治維新 ５箇條の御誓文	戊辰戦争の最中、官軍の野戦病院に国内初の女性看護人採用		スイス：ジュネーブに国際婦人連合設立	1868(明治 1)
1869(明治 2)	東京遷都		津田真一郎・刑法官判事が女子売買禁止を建白 関所廃止により女性の移動が可能に	アメリカ：全国婦人参政権協会国民同盟設立	1869(明治 2)
1870(明治 3)	苗字使用を平民に許可				1870(明治 3)
1871(明治 4)	戸籍法制定 廃藩置県 文部省設置	栃木県と宇都宮県の２県となる	津田梅子、山川捨松ら初の女子留学生がアメリカへ		1871(明治 4)
1872(明治 5)	学制公布 官営富岡製糸場開業 人身売買、娼妓の年季奉公を禁止	男体山登山、女子も解禁	高野山・富士山の女人禁制が解かれる 官立女学校（後に東京女学校と改称）設立 京都に新英学級及女紅場開校（日本初の公立学校）		1872(明治 5)
1873(明治 6)	ウィーン万国博覧会に日本初出展 家督相続法公布	栃木県の成立（宇都宮県を廃し、現在とほぼ同じ県域を確定） 薄井セイ、那須郡小川村に私学塾開設 日光金谷ホテル開業	妻の離婚請求権が認められる		1873(明治 6)
1874(明治 7)			森有礼「妻妾論」	イギリス：女性労働者のみの婦人保護共済同盟組織	1874(明治 7)
1875(明治 8)		都賀郡薗部村（現・栃木市）に栃木女学校（宇都宮女子高等学校の前身）創設、のち宇都宮町（現・宇都宮市）へ移転	東京女子師範学校開校（現・お茶の水女子大学） 跡見女学校開校		1875(明治 8)
1876(明治 9)			浜松県民会、納税女戸主に選挙権認める	ドイツ：女のための病院設立	1876(明治 9)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
			東京女子師範学校に附属幼稚園発足（初の近代幼稚園）		
1877(明治　10)	西南戦争始まる	イザベラ・バード（イギリスの著名な女流旅行作家）日光小学校を訪問		チリ：国立チリ大学で女性の入学を許可	1877(明治　10)
	東京大学開設				
1878(明治　11)					1878(明治　11)
1879(明治　12)	沖縄県を置く	ベストセラー「夢路の日記」の著者大橋巻子（父が小山市出身）没		ノルウェー：ヘンリック・イプセン「人形の家」刊行	1879(明治　12)
1880(明治　13)	国会開設の勅諭				1880(明治　13)
1881(明治　14)					1881(明治　14)
1882(明治　15)	新刑法施行で、妾制度廃止		岸田俊子、立憲政党の演説会で演説、この頃から景山（福田）英子ら女性の政治運動盛んとなる 日本女性初の洋画家となる清原玉（ラグーザ・玉）、イタリアへ	アルゼンチン：軍政下で人権抑圧に対する女性による抗議集会	1882(明治　15)
1883(明治　16)	鹿鳴館開館				1883(明治　16)
1884(明治　17)		栃木県庁、都賀郡薗部村（現・栃木市）より宇都宮町（現・宇都宮市）に移転 栃木新聞、下野旭新聞が合併「下野新聞」を発行	秩父事件、小柏ダイ、新井チヨら武器弾薬運搬・連絡などで逮捕 荻野吟子、医術開業試験に合格、初の女性医師	ロシア：世界初の女性教授（ストックホルム大学）誕生、ソフィア・コワレフスカヤ	1884(明治　17)
1885(明治　18)	内閣制度が出来る	船田兵吾、下野英学校（後の下野中学、現・作新学院）を設立 東北本線（大宮～宇都宮）開通	『女学雑誌』創刊 福沢諭吉「日本婦人論」で結婚時の改姓について問題提起 清水紫琴、佐々木豊寿ら衆議院の女子傍聴禁止に抗議、元老院に建白書を提出		1885(明治　18)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
			東京師範学校女子部設立（前身は東京女子師範学校）		
			私立女子中等教育機関として明治女学校開校		
1886(明治　19)	森有礼、文相に就任		甲府の製糸工場で女性労働者による日本初のストライキ	朝鮮：梨花女学堂創設（現・梨花女子大学）	1886(明治　19)
	師範学校令・小学校令・中学校令公布				
1887(明治　20)		宇都宮婦人協会発足			1887(明治　20)
			東京電灯会社、初めて電灯点火		
1888(明治　21)		栃木県師範学校に女子部併設			1888(明治　21)
		両毛鉄道（小山～足利）開通			
1889(明治　22)	大日本帝国憲法発布		木村曙、女性による初の新聞連載小説		1889(明治　22)
1890(明治　23)	集会及結社法公布、女性の政治活動禁止	日光線開通	女子高等師範学校設立（前身は東京師範学校女子部）		1890(明治　23)
			新潟市に日本初の私立保育園誕生		
	教育勅語を発布				
	第１回国際メーデー開催		若松賤子『女学雑誌』に翻訳発表、日本で初めて「小公子」など子ども向け外国文学紹介		
1891(明治　24)		下野銀行創立		ハワイ：ハワイ王国最後の女王にリリウオカラニ	1891(明治　24)
		渡良瀬川の鉱毒被害問題化			
1892(明治　25)		本郷定次郎、青木開墾地（現・那須塩原市）に暁星孤児院を開設			1892(明治　25)
1893(明治　26)		折田平内県知事、女子教育に関する訓令（裁縫科目の必要性）を出す	文部省、女子教育に関する訓令公布	ニュージーランド：世界初の婦人参政権獲得	1893(明治　26)
			全国組織の日本婦人矯風会（現・日本キリスト教婦人矯風会）結成、会頭・矢島楫子	オーストリア：ウイーンの繊維工場でオーストリア初の女性労働者によるストライキ	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
1894(明治　27)	日清戦争始まる	通常県会に師範女子部廃止を求める建議書提出			1894(明治　27)
1895(明治　28)			樋口一葉「たけくらべ」「にごりえ」発表 幸田延、日本人による初のクラシック音楽作品を作曲		1895(明治　28)
1896(明治　29)	第１回オリンピック開催（アテネ）		三重で紡績工場の女性労働者９００人が逃亡を企画、各地でストや逃亡		1896(明治　29)
1897(明治　30)		宇都宮子守学校開かれる	松岡（羽仁）もと子が校正係として新聞社に入社、のちに女性初の記者に 諏訪で女性労働者１３人が賃金未払いを提訴		1897(明治　30)
1898(明治　31)		下野私立教育会雑誌に「女子ノ就学ヲ強迫スベシ」の論文掲載			1898(明治　31)
1899(明治　32)		足利友愛義団（青年実業家１５８人）が廃娼建議書を知事に提出	高等女学校令公布、良妻賢母教育確立		1899(明治　32)
1900(明治　33)	娼妓取締規則施行、娼妓の自由廃業認められる	須賀栄子、私立裁縫教習所設立	津田梅子、女子英学塾開校 吉岡弥生、東京女医学校開校	オリンピックパリ大会でテニス・ゴルフの種目に初の女性参加	1900(明治　33)
1901(明治　34)	田中正造、足尾銅山の鉱毒問題を天皇に直訴	栃木婦人協会発足 足利幼稚園開設（県内初の私立幼稚園） 鉱毒地救済婦人会発足、救助活動を展開	日本女子大学開校 愛国婦人会発足 日本女医会発足 与謝野晶子『みだれ髪』刊行 横井玉子、佐藤志津ら女子美術学校開校		1901(明治　34)
1902(明治　35)	日英同盟締結				1902(明治　35)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
1903(明治 36)	平民新聞発刊	福田たね、絵を学ぶために上京	羽仁もと子・吉一、『家庭之友』(『婦人之友』の前身)創刊 三浦環、日本初のオペラ公演に出演	ポーランド：マリー・キュリー、夫とともに女性初のノーベル賞受賞（物理学賞）	1903(明治 36)
	専門学校令公布	栃木町に看護婦養成所設立			
1904(明治 37)	日露戦争始まる	栃木県女子師範学校開校	与謝野晶子「君死にたまうことなかれ」発表 野口少蘋（日本画家・南画家）女性初の帝室技芸員		1904(明治 37)
1905(明治 38)			宇良田唯、ドイツのマーブルグ大学で日本女性初の医学博士号取得	オーストリア：ベルタ・フォン・ズットナー、女性初のノーベル平和賞受賞	1905(明治 38)
1906(明治 39)		谷中村、強制廃村	新島八重、皇族以外の女性として初の勲六等宝冠章受勲	フィンランド：ヨーロッパ初の婦人参政権を獲得	1906(明治 39)
1907(明治 40)		東武鉄道営業開始（浅草～足利） 影山英子婦人解放誌『世界婦人』創刊、鉱毒の谷中村救援活動	アメリカの新聞社企画の世界美人コンテストに応じ、日本一美人写真競争として日本代表を募集		1907(明治 40)
1908(明治 41)		平塚らいてう、森田草平と心中未遂事件（塩原事件）	奈良女子高等師範学校開校	ドイツ：女の銀行設立	1908(明治 41)
1909(明治 42)		黒羽出身の大関和（近代看護婦の先駆者）、東京に大関派出看護協会開設		スェーデン：女性初のノーベル文学賞にセルマ・ラーゲルレーヴ	1909(明治 42)
1910(明治 43)	大逆事件 韓国併合 メキシコ革命		女性初の灯台守（稲取灯台）萩原すげ	第２回国際社会主義婦人会議（デンマーク）、３月８日を国際婦人デーとする	1910(明治 43)
1911(明治 44)	不平等条約の廃止	手塚カネ（大田原市出身の教育者）欧米に渡り学問を重ねる	平塚らいてう『青鞜』創刊 松井須磨子「人形の家」ノラ役で好評		1911(明治 44)
1912(大正 1)	第５回オリンピックに日本初参加	志賀ミエ、宇都宮市に内科小児科医院開業	丹下うめ、文部省中等化学教員検定試験に女性初の合格		1912(大正 1)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
		下都賀郡野木村河田製絲場で、女性労働者らが職工監督解雇に同情し、ストライキ決行			
1913(大正 2)			東北帝国大学が帝大として初めて女子を入学させる		1913(大正 2)
1914(大正 3)	第一次世界大戦に参戦	真岡市街地に初めて電灯がつく	読売新聞が婦人附録に婦人特集面を新設 宝塚歌劇団誕生	アメリカ：マーガレット・サンガー、産児調節連盟結成	1914(大正 3)
1915(大正 4)		私立足利裁縫女学校設立	日本最初の労働組合婦人部、友愛会婦人部設立	メキシコ：離婚法制定	1915(大正 4)
1916(大正 5)		パーマをかける女性がではじめる			1916(大正 5)
1917(大正 6)			第１回女教員大会開催、半日出勤、半日給料の要望	メキシコ：家族法制定 フランス：アリス・ミリア、フランス女子スポーツ連盟結成	1917(大正 6)
1918(大正 7)	富山で米騒動起こる 原敬の政党内閣が成立 大学令公布	栃木県婦人協会養老院開設（戦後の栃木養老院の前身）	私立東京女子大学、専門学校として認可 与謝野晶子、平塚らいてう、山川菊栄らによる「母性保護論争」始まる	イギリス：国民代表法で３０才以上の女性に参政権賦与	1918(大正 7)
1919(大正 8)		大山捨松（旧姓山川）没、現・那須塩原市に埋葬	浅野セメントが保育所設置	ＩＬＯ、産前産後における婦人使用に関する条約および夜間における婦人使用に関する条約採択 ドイツ：ワイマール憲法制定により婦人参政権獲	1919(大正 8)
1920(大正 9)	国際連盟に加盟		平塚らいてう、市川房枝ら新婦人協会結成	アメリカ：婦人参政権獲得	1920(大正 9)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
	第１回メーデー		第２回全国女教員大会、８週間の産前・産後休暇全額給与支給、補充員配置を決議		
1921(大正　10)		宇都宮市に敷島幼稚園、仏教慈善会により開設（１９４８年宇都宮保育園と改称）	喜多文子、女性初の囲碁５段に		1921(大正　10)
			白蓮事件、夫への離縁状を新聞紙上に発表		
1922(大正　11)	治安警察法改正、女子の政治集会開催、演説を聞く自由を認可	県、女教員の産前・産後に於る休養に関する訓令	文部省、女教員の産前・産後の休養を認めることを訓令	第１回女子オリンピック大会開催（パリ）	1922(大正　11)
		安蘇郡連合処女会成立（２，７４０名の未婚女性の団体）	全国公娼廃止期成同盟結成		
			山野千枝子、丸の内美容院創立		
			兵頭精、女性初の航空免許を取得		
1923(大正　12)	関東大震災		第１回国際婦人デー開催		1923(大正　12)
1924(大正　13)			東京市婦人職業紹介所設立		1924(大正　13)
			婦人参政権獲得期成同盟会結成（後に婦選獲得同盟と改称）		
1925(大正　14)	普通選挙法公布、納税額制限廃止し２５歳以上のすべての男子に選挙権	佐々木信子（真岡市、有島武郎『或る女』のモデル）、クリスチャンとして日曜学校を開校	細井和喜蔵『女工哀史』出版		1925(大正　14)
	治安維持法公布	宇都宮市の愛国婦人会、産婆組合助産所開設	三岸節子ら婦人洋画協会結成		
			翠川秋子、女性初のアナウンサー		
	東京放送局、ラジオ放送開始				
1926(昭和　1)	日本放送協会設立	栃木県連合処女会を組織	人見絹江（初の女性スポーツ記者）、国際女子競技大会（女子オリンピック大会・名称変更）出場、陸上競技で総合個人優勝		1926(昭和　1)
		初の県婦人団体代表打ち合わせ会			
		佐野子守学校開設			

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
1927(昭和 2)	金融恐慌始まる		保井コノ（植物学者）女性初の理学博士	朝鮮：槿友会、本格的女性解放運動団体として結成	1927(昭和 2)
1928(昭和 3)	第１６回総選挙（初の男子普通選挙）		婦選獲得共同委員会できる		1928(昭和 3)
		油屋熊八、別府温泉で日本初のバスガイド養成	林芙美子、『放浪記』発表 長谷川時雨、『女人芸術』創刊		
1929(昭和 4)	世界大恐慌始まる		婦人・年少者の深夜業禁止 日本看護協会設立、会長・萩原タケ 黒田チカ、化学で女性初の理学博士 山沢栄子、女性で初めて写真スタジオ開設	エクアドル：南米初の婦人参政権獲得	1929(昭和 4)
1930(昭和 5)	初の国産電機冷蔵庫発売	大和組那須野製絲所争議（女性労働者の無手当解雇、酷使、虐待に抗議） 不況のため女性の職場進出増	市川房枝ら全日本婦選大会開催 宮川庚子、国内で女性初の医学博士 宇野千代（作家・デザイナー）、スタイル社創設 高群逸枝、女性解放雑誌『婦人戦線』を創刊		1930(昭和 5)
1931(昭和 6)	満州事変	東武鉄道宇都宮線開通 栃木県連合婦人会発足	無産婦人大会開催 婦人公民権案を衆議院が可決（その後貴族院が否決） 木内キャウ、東京市で女性初の小学校校長 湯浅年子、東京文理科大学物理科に女性初の入学 加藤シヅエ、日本産児調節婦人連盟結成		1931(昭和 6)
1932(昭和 7)	満州国建国宣言	塩谷郡熟田村で米飯闘争（婦人３０余名が抗議デモを組織）	小崎甲子、武徳会（柔道団体）より女性初の黒帯（初段）	全国婦人デー標語「与へよ一票婦人にも」	1932(昭和 7)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
	５・１５事件		辻村みちよ、女性初の農学博士		
1933(昭和 8)	ドイツ、ヒットラー内閣成立	栃木救農工事人夫賃上げ要求闘争、男子日給５銭値上げに対し女子は据え置き	東京市が結婚相談所開設	スウェーデン：性教育協会設立	1933(昭和 8)
	日本、国際連盟を脱退	宇都宮電話交換局解雇反対闘争、自動式電話機導入に伴う交換手整理に抗議	松竹少女歌劇団のレビューガールら待遇問題でストライキ		
	児童虐待防止法施行	橘秋子（宇都宮出身）東京で「橘バレエ研究所」設立	西崎キク、女性初の水上飛行機操縦士		
1934(昭和 9)				トルコ：婦人参政権獲得	1934(昭和 9)
1935(昭和 10)			働く婦人の家創設 東京市が母子ホーム開館		1935(昭和 10)
			井上清子、女性初の弁理士		
			神近市子、社会文芸総合雑誌『婦人文芸』創刊		
1936(昭和 11)	２・２６事件	全国「酒なし日」挙行	前畑秀子（水泳）がベルリン五輪で金メダル獲得	ブラジル：リオ・デ・ジャネイロ州に２人の女性大臣 アメリカ：女性初の閣僚（労働長官）にフランシス・パーキンス	1936(昭和 11)
			坂根田鶴子、女性初の映画監督		
1937(昭和 12)	日中戦争始まる		丸岡秀子『日本農村婦人問題』刊行 鈴木ひでる、女性初の薬学博士		1937(昭和 12)
1938(昭和 13)	母子保護法施行	国防婦人会栃木県支部結成	田中正子、久米愛、三淵嘉子、女性初の弁護士	ドイツ：レニー・リーフェンシュタール、記録映画「民族の祭典」を製作	1938(昭和 13)
	国家総動員法施行	皆川マス、益子焼絵付け土瓶が第１回国際手工芸博覧会（ベルリン）で特選	満州移住協会“大陸の花嫁”２,４００人を募集		
1939(昭和 14)			婦人時局研究会結成		1939(昭和 14)
			日本勧業銀行、婦人職員１，２００人に結婚奨励・２８歳定年制実施		
1940(昭和 15)	日独伊三国軍事同盟締結	県立青年学校・女子専任教員養成所・横川女子青年学校の三校開校	婦選同盟解散		1940(昭和 15)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
	大政翼賛会発足	若亀楼の廃業で小山町の花街全廃	笹本恒子、（財）写真協会に入り女性初の報道写真家		
1941(昭和 16)	太平洋戦争始まる	男女師範学校を統一、栃木師範学校男子部・女子部に 横川村（現・宇都宮市南部）に県立花嫁学校開設	未婚女子１４～２５歳の勤労奉仕義務化	文部省、女学生の制服をセーラー服から右前へチマ襟の制服に統一	1941(昭和 16)
1942(昭和 17)	日用品・食料など配給制となる 厚生省、妊産婦手帳制実施	大日本婦人会栃木県支部結成 県下一斉に防空訓練実施	愛国婦人会、大日本連合婦人会、大日本国防婦人会が統合し、大日本婦人会が発足 「欲しがりません、勝つまでは」の標語浸透		1942(昭和 17)
1943(昭和 18)	学徒出陣		谷崎潤一郎「細雪」（中央公論）連載禁止 国鉄に初の女性車掌８９人、山手・総武・中央・京浜線 女子体力章検定実施		1943(昭和 18)
1944(昭和 19)	B２９本土空襲が始まる 学童の集団疎開が始まる	文部省「学校工場化実施要綱」発表により、県でも学校工場化の実施命令 関東バスに県内初の女性運転手登場	女子挺身隊（勤労奉仕団体）結成 沖縄に従軍看護要員としてひめゆり学徒隊等結成		1944(昭和 19)
1945(昭和 20)	東京大空襲 広島・長崎に原子爆弾 ポツダム宣言受諾、太平洋戦争終結 文部省、新日本建設ノ教育方針発表 衆議院議員選挙法改正、婦人参政権など	宇都宮空襲	市川房枝ら戦後対策婦人委員会設立 新日本婦人同盟結成 マッカーサー、婦人解放など自由主義化の五大改革要求 女子教育刷新要綱を閣議了解（男女間の教育機会均等など） 戦争未亡人約２５万人、全国人口調査で、女子が男子を４２０万人上回る		1945(昭和 20)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
	治安維持法廃止				
	第１次農地改革				
	国際連合の成立				
1946(昭和 21)	改正衆議院議員選挙法による初の選挙	戸叶里子、衆議院議員選挙で栃木全県区最高得票で当選、鹿沼市出身大橋喜美、宮崎選挙区で当選	衆議院議員選挙、初の婦人参政権により３９人の女性議員誕生（加藤シズエ最高点当選）	国連、婦人の地位委員会の設立	1946(昭和 21)
	日本国憲法公布	県内初の婦人警察官４０人誕生	日本国憲法で男女平等うたわれる		
	労働組合法施行		宮本百合子ら婦人民主クラブ結成		
	第２次農地改革	漫画「サザエさん」夕刊フクニチに連載開始	ＧＨＱが公娼廃止を司令（一部の特殊飲食店は「赤線」として娼婦の自由意思での営業が認められる）		
	学制改革		ひめゆりの塔建立		
			三田庸子、女性初の刑務所長（和歌山刑務所）		
1947(昭和 22)	教育基本法施行	地方議会議員選挙で甲斐喜与（真岡町生まれ）女性初の県会議員となる	教育基本法で男女共学・機会均等うたわれる		1947(昭和 22)
	日本国憲法施行		秋田・茨城・千葉・岐阜県に女性村長誕生		
	労働基準法施行	市町村議会議員選挙で初の女性議員誕生（宇都宮市・大西カツ、真岡町・小倉マチ）	第１回参議院議員選挙で女性議員１０人誕生		
	改正刑法施行、姦通罪廃止		日教組結成、中央委員に女性１人		
	ベビーブーム、この年から約３年間、毎年２６０～２７０万人誕生	カスリーン台風襲来、渡良瀬川流域大被害を受ける	労働省発足、初代婦人少年局長に山川菊栄		
			レッドパージ・公職追放が、財界・言論界・地方公職・教職に拡大、市川房枝適用を受ける（昭和２５年解除）		
1948(昭和 23)	国連、世界人権宣言採択	全国に先駆けて保母会結成	全国主婦決起大会（物価値上げ反対）	アメリカ：アルフレッド・A・C・キンゼー『男性の性行動』『女性の性行動』刊行	1948(昭和 23)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
	改正民法施行、家制度廃止	宇都宮市地域連絡協議会結成	奥むめお、主婦連合会結成		
	国家公務員法施行、女性も国家公務員の資格取得可		上村松園、女性初の文化勲章受章		
	帝銀事件		大橋鎮子、花森安治と共に『暮らしの手帖』創刊		
1949(昭和 24)	新制高校発足	宇都宮大学開校	新制女子大学１３校発足	フランス：シモーヌ・ド・ボーヴォワール『第二の性』刊行	1949(昭和 24)
	厚生省、母子手帳配布	初の女性校長誕生、岡田キク（横川村東小学校）渡辺ミツ（船津川小学校）	労働省、第１回婦人週間４月に制定・実施		
	優生保護法施行				
	児童福祉法施行	大川波子（足利市）小俣女子生活学校を閉じ、小俣幼児生活団（保育園）を開設	門上千恵子、女性初の検事		
	新制大学発足	今市地震			
	中華人民共和国成立				
	湯川秀樹、日本人として最初のノーベル物理学賞受賞				
	家庭裁判所全国４９ヶ所に設置		第１回全国赤ちゃんコンクール	初の成人式・母の日実施実施	
1950(昭和 25)	朝鮮戦争	県未亡人会、白梅会設立	全国未亡人団体協議会発足（後の全国母子寡婦福祉団体協議会）		1950(昭和 25)
	公職選挙法施行、衆議院議員選挙法廃止	宇都宮市厚生部社会課に婦人相談所を設置	植村環、平塚らいてうら、日本女性の平和への要望書をダレス米国務省顧問に提出		
	短期大学発足		第１回ミス日本に山本富士子		
		女性の平均寿命、初めて６０歳超える（女６１.４歳、男５８.０歳）	女子雇用労働者戦後最低数、「職よこせ」闘争		
			香川綾、女子栄養短期大学開校		
			桂田芳枝、数学で女性初の理学博士		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
1951(昭和 26)	ＬＯとユネスコに加盟 サンフランシスコ講和条約・日米安全保障条約締結	第１回婦人の日栃木県大会開催 栃木県農村婦人部協議会設立 吉屋信子（栃木高等女学校卒）、「鬼火」で女流文学者賞を受賞 県女流美術家協会設立	民間航空会社誕生（スチュワーデスがあこがれの職業に） 朝日新聞夕刊家庭欄に、女性による初の投稿欄「ひととき」登場 事務職の女性社員を指すＢＧ（ビジネスガール）の新語登場	ＩＬＯ、男女同一賃金に関する条約（１００号）・同勧告（９０号）採択	1951(昭和 26)
1952(昭和 27)	ヘルシンキオリンピック、日本戦後初の参加 血のメーデー事件（東京）		朝鮮特需の「糸へんブーム」終結、女子工員の大量解雇始まる 山高しげり、全国地域婦人団体連絡協議会結成 乃位野衣、日本婦人航空協会設立	国連、婦人参政権条約採択 ＩＬＯ、母性保護に関する条約採択	1952(昭和 27)
1953(昭和 28)	ＮＨＫ、テレビ本放送開始 東京青山に初のスーパーマーケット開店	皆川マス、女性初の栃木県文化功労者 「戦後、強くなったのは女と靴下」の流行語	婦人団体連合会発足、会長に平塚らいてう 第１回日本婦人大会 伊東絹子、ミスユニバース大会第３位入賞 初のテレビ女優として黒柳徹子らＮＨＫ入局	国連総会で女性初の議長にインドのビラヤ・バンディットを選出 第１回世界婦人大会（コペンハーゲン）日本も参加	1953(昭和 28)
1954(昭和 29)	初の集団就職列車 自衛隊発足	「お嬢様奥様の三時間百貨店勤務」という求人広告に「パートタイム」という言葉が初登場	売春禁止法規制全国婦人大会 近江絹糸ストライキ（結婚、外出の自由、私物検査停止要求） 水の江瀧子、女性初の映画プロデューサー（日活）		1954(昭和 29)
1955(昭和 30)	森永ヒ素ミルク事件	杉山ミヤコ（茂木町）、ホームヘルパー第１号 第１回日本母親大会に県勢２２人参加	石垣綾子の「主婦第２職業論」で主婦論争起こる 政府主導で新生活運動始まる 第１回日本母親大会	アメリカ：マリアン・アンダーソン、メトロポリタン劇場で初の黒人歌手出演 第１回世界母親大会開催（ローザンヌ）	1955(昭和 30)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
	電気炊飯器登場		被曝女性２５人が原爆による身体障害の回復手術のため渡米（ヒロシマガールズと呼ばれた）		
1956(昭和 31)	国際連合に加盟 産休補助教員設置法施行		全国保母会発足	第１回世界婦人労働者会議開催（ブダペスト）	1956(昭和 31)
1957(昭和 32)	南極観測開始 ソ連、世界初の人工衛星・スプートニク第１号打ち上げ	第１０回全国日本高校バスケットボール選手権大会で栃木女子高等学校優勝	羽田澄子、初監督作品、ドキュメンタリー映画「村の婦人学級」 神戸、三宮に主婦の店ダイエー開店、以後スーパーマーケット増加 初の女性週刊誌「週刊女性」創刊		1957(昭和 32)
1958(昭和 33)	東京タワー完成 売春防止法施行	即席ラーメン、軽自動車発売	「三種の神器」電気冷蔵庫・電気洗濯機・テレビ普及	スウェーデン：７～１５才児に性教育義務化	1958(昭和 33)
1959(昭和 34)	皇太子ご成婚、民間初の皇太子妃 東海道新幹線起工 国産第１号原子炉着工 国民健康保険法施行 最低賃金法施行 国民年金法施行 伊勢湾台風 熊本大学、水俣病の原因物質は有機水銀と断定 キューバ革命	フラフープ流行	ミッチー・ブーム起こる 児島明子、ミスユニバース第１位 カミナリ族横行		1959(昭和 34)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
1960(昭和 35)	日米安全保障条約改定調印、６月自然成立 カラーテレビ本放送開始	"第１回働く女性の栃木県集会開催 小山遊園地オープン インスタントコーヒー発売	安保批准阻止全国婦人大会 樺美智子、安保反対デモで圧死 中山マサ、女性初の大臣（厚生大臣） 日本女子登山隊、ヒマラヤ登山（標高６,０００ｍティオ・ティパ峰）登頂成功 上田としこ「フィチンさん」で女性初の小学館漫画賞	スリランカ：世界初の女性首相にシリマヴォ・バンダラナイケ 「家付、カー付、ババ抜き」が結婚条件として流行	1960(昭和 35)
1961(昭和 36)		高野はま、県文化功労者（短歌）	生理用品「アンネナプキン」発売 住江すゑ、『橋のない川』刊行		1961(昭和 36)
1962(昭和 37)	児童扶養手当法施行 サリドマイド系睡眠薬による胎児への薬害問題化	国際婦人デー栃木県集会開催	新日本婦人の会結成 「女子学生亡国論」起こる 子育て支援運動「ポストの数ほど保育園を」		1962(昭和 37)
1963(昭和 38)	Ｊ.Ｆ．ケネディ米大統領暗殺される 老人福祉法施行 大手企業、週休２日制開始	ラジオ栃木（現・栃木放送）開局	高校女子の家庭科必修となる 第１回消費者大会	アメリカ：ベティ・フリーダン『フェミニン・ミスティーク』刊行 ソ連：　世界初の女性宇宙飛行士テレシコワ、単独飛行に成功	1963(昭和 38)
1964(昭和 39)	母子福祉法施行 東海道新幹線営業開始 東京で第１８回オリンピック開催	栃木市に県下初の少女合唱団誕生 県婦人会館完成 全国総体で栃木女子高校がハンドボール、宇都宮女子商業高校（現・宇都宮文星女子高校）がバスケットボールで優勝	全国更生保護婦人協議会発足 オリンピックで女子バレーが正式種目になり、日本チーム（東洋の魔女）金メダル獲得		1964(昭和 39)
1965(昭和 40)	日韓基本条約調印		主婦のパートタイマー増加		1965(昭和 40)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
1966(昭和 41)	中国、文化大革命	篠崎ハル（佐野市、日本赤十字社看護婦）、フローレンス・ナイチンゲール賞受賞	東京地裁、結婚退職制度違法の判決	インド：女性初の首相にインディラ・ガンジー	1966(昭和 41)
	母子保健法施行	片岡良子（茂木町出身、『少年倶楽部』編集者）、第１８回児童文化功労賞受賞	３Ｃ（カラーテレビ、クーラー、カー）が憧れの的に	アメリカ：全米女性機構（ＮＯＷ）設立	
		留守家庭児童会（学童保育）、宇都宮市・細谷小学校で実施	丙午で出生数、前年より２５％減	欧米各国でウーマンリブが盛んになる	
1967(昭和 42)	ＩＬＯ１００号条約（同一価値労働同一報酬）国会で承認	県下初の婦人会弁論大会開催		国連、婦人に対する差別撤廃宣言採択	1967(昭和 42)
	ミニスカート流行	作新女子短期大学開校	化粧品各社、男性用化粧品を発売		
		オリオン通りにアーケード完成			
1968(昭和 43)	東名高速道路開通	足利女子高生によるフライパン運動（栄養改善料理講習会）	参院選挙で女性５人当選、女性の投票率が始めて男性を上回る	オリンピックメキシコ大会で聖火リレー最終ランナーに初の女性	1968(昭和 43)
	消費者保護基本法施行	パンスト（パンティストッキング）登場	電電公社、育児休職制度を正式実施	地婦連、百円化粧品ちふれ発売	
1969(昭和 44)	東大安田講堂、機動隊により封鎖解除	真岡市婦人模擬市議会第１回開会	テレビＣＭ「オー、モーレツ」		1969(昭和 44)
	アメリカ、アポロ１１号が月に着陸	高野悦子著（西那須野町）『二十才の原点』刊行			
1970(昭和 45)	大阪万博開催		初のウーマンリブのデモ	アメリカ：ケイト・ミレット『性の政治学』刊行「女性学」盛んになる	1970(昭和 45)
	日航よど号事件		コインロッカーへの嬰児置き捨て事件問題化		
	三島由紀夫、割腹自殺		女子雇用者中、既婚者が５割を超す	イギリス：同一賃金法可決	
	光化学スモッグおこり、車の排ガス規制本格化	国民の９０％が中流意識			
	国民生活センター設立		ファミリーレストラン誕生		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
1971(昭和 46)	環境庁発足 第２次ベビーブーム（～1974）	宇都宮電話局で関東地区初の女性課長職 真岡市で２０代青年男女の青年市民会議発足	名古屋地裁、生理休暇の賃金カットに無効判決 野上弥生子、小説家として女性初の文化勲章受章 ウーマンリブ合宿大会		1971(昭和 46)
1972(昭和 47)	沖縄の施政権返還、沖縄県発足 日中国交樹立 連合赤軍浅間山荘籠城事件 勤労婦人福祉法施行	自治医科大学開校 茂木町に栃木県婦人の家やまなみ荘設置 ファッション誌『アンアン』『ノンノ』創刊され　アンノン族ブーム	名古屋地裁、女子３０歳定年制に無効判決 「育児休職に関する陳情書」を全国教育女性連盟・全国公立小中学校婦人校長会が提出 三淵嘉子、女性初の家裁裁判所長（新潟） 有吉佐和子「恍惚の人」が話題に	第２７回国連総会、１９７５年を国際婦人年とすることに決定 ボストンマラソンに女性の参加が認められる	1972(昭和 47)
1973(昭和 48)	第１次オイルショック パンダブーム	ゼロ歳児保育実現 チリ紙、洗剤などの買占め起きる	全都道府県に消費生活センター設置 日本女性放送者懇談会賞（後の放送ウーマン賞）創設		1973(昭和 48)
1974(昭和 49)	セブンイレブン１号店出店（東京・豊洲）	宇都宮市企画部広報課に結婚相談所を設置	家庭科男女共修をすすめる会発足 寺沢光子、女性初の地裁裁判長（徳島）	アメリカ：全米精神医学会で初のフェミニスト・セラピー分科会開催	1974(昭和 49)
1975(昭和 50)	国際婦人年 ベトナム戦争終わる		日本女子登山隊（田部井淳子ら）世界女性初のエベレスト登頂に成功 宝井琴桜　講談界で女性初の真打に昇格 「エンゼル１１０番」開設 衆参院で婦人の社会的地位の向上をはかる決議 総理府に婦人問題企画推進本部設置、総理府婦人問題担当室が発足	第１回国際婦人世界会議、メキシコ市で開催　世界行動計画、メキシコ宣言採択 イギリス：性差別禁止法により平等を確保	1975(昭和 50)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
			国際婦人年をきっかけとして行動を起こす会が食品ＣＭ「ワタシ作る人、ボク食べる人」に抗議、放映中止となる		
1976(昭和 51)			婦人少年問題審議会、雇用における男女の機会均等の促進に関する建議	フランス：フランソワーズ・ジルー「女性のための１００の施策」発表	1976(昭和 51)
	改正民法施行、妻が離婚後も婚姻中の姓を使用可能		緒方貞子、女性初の国連日本政府代表部公使	国連、婦人の１０年（７６～８５年）	
			日本弁護士連合会、女性の権利に関する特別委員会発足	アメリカ：『スポック博士の育児書』第４版、『セックスレスエディション』刊行	
	ロッキード事件起こる		大阪中央労働基準署、女子銀行員２４人の差別賃金是正を勧告		
			厚生省、離婚率が昭和で最高の０．１１％と発表	イタリア：中絶合法化される	
1977(昭和 52)	日本赤軍による日航機ハイジャック	県、婦人の１０年国内行動計画前期重点目標を各市町村長に送付	国立婦人教育会館開館		1977(昭和 52)
	児童福祉法改正により男性も保育資格者に		政府「婦人の１０年行動計画」を発表	アメリカ：第１回全米婦人会議開催	
	女性の平均寿命７７．９５歳で世界一		東京都婦人相談センター開設（現代版駆け込み寺）		
			国際女性学会設立		
1978(昭和 53)	日中平和友好条約調印	小山市に県婦人の家とちの葉会館設置	静岡労働基準局、女子銀行員に対する差別賃金申し立てに是正勧告	イギリス：世界初の体外受精児誕生	1978(昭和 53)
	成田空港開港	スーパーに　レジ袋登場	婦人問題企画推進本部、広報紙「えがりて」創刊		
			総理府、初の『婦人白書』発表		
1979(昭和 54)	東京サミット開催	県企画部に婦人青少年課を設置	東京高裁、自動車会社の定年男女差別に違法判決	イギリス：女性初の首相にマーガレット・サッチャー	1979(昭和 54)
	国際児童年	県、婦人問題懇話会設置	高島屋が初の女性重役登用	ポルトガル：女性初の首相にマリア・ピンタシルゴ	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
		県、広報誌「とちぎの婦人」創刊	海上保安庁、初の女子合格者１１人	イラン：イラン革命によりベール着用・男女隔離が復活	
	女性の家庭外の活動（学習、ボランティア、市民運動など）盛んになる	県、『婦人の地位向上のための提言集』発刊	司法試験合格者、女子４０人で過去最高	国連、婦人に関するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約（女子差別撤廃条約）採択	
		県、『婦人に関する意識調査』の報告書発刊	日本女性学会設立	インド：マザー・テレサ、ノーベル平和賞受賞	
			老人日帰り介護（デイサービス）始る		
			日本女子サッカー連盟設立	ＥＣ、女性初の議長にシモーヌ・ベイユ	
			東京国際女子マラソン第１回大会（世界初の国際陸連公認）	韓国：３１年ぶりに女性が文部大臣となる	
1980(昭和 55)		県、初の婦人海外研修団（婦人の翼）派遣、コペンハーゲンで開催された国連婦人の１０年中間年世界会議に出席	国連婦人の１０年中間年日本大会開催（市川房枝実行委員長）	国連婦人の１０年中間年世界会議コペンハーゲンで開催、国連婦人の１０年後半期行動プログラム採択	1980(昭和 55)
		県、『婦人のすがた』（婦人白書）発刊	高橋展子、女性初の大使（デンマーク）		
	山口百恵フィーバー	第１回県民のつどい開催	中根千枝、女性初の国立大学研究所所長	アイスランド：ヨーロッパ初の女性大統領にビグディス・フィンボガドチル	
		宇都宮市、婦人問題担当を市長公室広報課に設置、婦人問題庁内連絡会議を組織	猿橋勝子、女性初の日本学術会議会員、女性科学者に明るい未来をの会を設立し「猿橋賞」を創設	映画「クレーマー、クレーマー」大ヒット	
			女性専門求職誌『とらばーゆ』創刊		
			富士見産婦人科事件発覚		
1981(昭和 56)	アメリカ、スペースシャトル・コロンビア号打ち上げ、初の軌道飛行に成功	県、婦人のための栃木県計画を策定	国内行動計画後期重点目標策定	ＩＬＯ、男女労働者・家庭責任を有する労働者の機会均等及び平等待遇に関する条約（１５６号）、同勧告（１６５号）を採択	1981(昭和 56)
	改正民法施行、配偶者の相続分２分の１に	宇都宮市、婦人青少年課婦人係を設置（県内初）	市川房枝死去（８７歳）	ノルウエー：女性初の首相にグロ・ハルレム・ブルントラント	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
	国際障害者年	藤田トキ、氏家町で県内初の女性社会教育委員長に	神戸商船大、'８２年度より女子の受験も認め、これによりすべての国立大学が女子に門戸開放		
1982(昭和 57)	東北新幹線開通	県、『働く婦人の意識調査報告書』発刊	居宅要介護者訪問サービス始る	イギリス：コレット・ダウリング『シンデレラコンプレックス』刊行	1982(昭和 57)
	母子および寡婦福祉法施行（母子福祉法を改正・改称）	壬生町、農村婦人の家設置、以後各地に設置すすむ		国連、国際平和と婦人の参加に関する宣言採択	
	５００円硬貨、テレホンカード発行			第１回国連高齢者問題世界会議開催（ウィーン）	
1983(昭和 58)	東京ディズニーランド、オープン	氏家町、社会教育課に婦人青少年教育係を設置	南極観測ニュージーランド隊に日本女性初参加	オランダ：女性の人身売買に反対する国際ワークショップが開催	1983(昭和 58)
	三宅島噴火	小山市、市民部に婦人青少年課設置	土木技術者女性の会発足	ヨーロッパ各地で女性による反核デモ	
	ドラマ「おしん」ブーム	鹿沼市、社会教育課に婦人青少年係を設置	樋口恵子、高齢化社会をよくする会設立	アメリカ：アリス・ウォーカー『カラーパープル』でピューリッツァー賞受賞	
		長門芳子、宇都宮市にいっくら国際文化交流会創設			
1984(昭和 59)	日本、世界一の長寿国（平均寿命、男性７４.２歳・女性７９.７８歳）	第１回県婦人問題シンポジウム開催	厚生省、'８３年度全国母子世帯調査で、母子世帯の原因中、離別が死別を初めて上回る	リヒテンシュタイン：ヨーロッパ諸国で最後の婦人参政権獲得	1984(昭和 59)
			労働省、パートタイム労働対策要綱策定	インド：インディラ・ガンジー首相暗殺	
	日本初のエイズ患者報告される	「新人類」と呼ばれる若者たち登場	第１回日本女性会議'８４なごや開催	オリンピックロサンゼルス大会、女子マラソン正式種目に（以後、三段跳び、棒高跳び、レスリング等も）	
			増田れい子、女性初の日本記者クラブ賞受賞		
			黒柳徹子、アジアで初のユニセフ親善大使		
1985(昭和 60)	日航ジャンボ機墜落事故	県、婦人の海外研修団をナイロビ、ＮＧＯフォーラムに派遣	生活保護基準額の男女差別解消	第３回国連婦人の１０年世界会議、ナイロビで開催、２０００年に向けての女性の地位向上のための将来戦略採択	1985(昭和 60)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
	国籍法及び戸籍法の一部を改正する法律施行	足利市、社会教育課に婦人青少年係を設置	女性による民間教育審議会発足		
	女子差別撤廃条約を世界で７２番目に批准	南河内町、社会教育課に婦人青少年係を設置	男性結婚難時代		
1986(昭和 61)	ソ連、チェルノブイリ原発事故	県、とちぎ新時代女性プラン策定	全国の婦人少年室に機会均等調停委員会設置	フィリピン：女性初の大統領にコラソン・アキノ	1986(昭和 61)
		県『女性の社会参加に関する意識・実態調査報告書』発刊			
	男女雇用機会均等法施行	足利市、婦人のための足利市総合計画策定	土井たか子、日本社会党委員長、憲政史上初の女性党首		
	改正労働基準法施行、女子保護規定の緩和	鹿沼市、婦人のための鹿沼市計画策定			
	改正国民年金法施行、女性の年金権確立（第３号被保険者制度導入）	第１回インターナショナルアームレスリング選手権日本大会で初代女性チャンピオンに県内女性	日本キリスト教矯風会により、女性の家ＨＥＬＰ開設		
	労働者派遣法施行	女性初の宇都宮営林署担当区主任			
		女性初のボイラー技士誕生（男女雇用機会均等法施行により女性の受験解禁）	宇津木妙子、ソフトボールで女性初の監督		
		台風１０号により茂木町中心に大洪水			
1987(昭和 62)	国鉄民営化、ＪＲとなる	第１回婦人の集い開催	野田愛子、女性初の高裁長官（札幌）	ＩＯＣ、オリンピック憲章の男女差別条項削除	1987(昭和 62)
		県、婦人活動地域推進員設置			
	ソ連、ペレストロイカ（改革）始まる	栃木市、社会教育課に婦人青少年係を設置	西暦２０００年に向けての新国内行動計画策定		
	大韓航空機爆破墜落事件	宇都宮市、２１世紀へうつのみや女性プラン策定	森永由紀、日本南極観測隊（夏隊）に女性初の隊員		
	携帯電話の発売開始	本村ヒサ子（西川扇祥）、栃木県文化功労者（日本舞踊）	アグネス・チャンの子連れ出勤をめぐって論争起こる	米国の人気歌手マドンナ来日初公演	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
			国際女性の地位協会設立		
1988(昭和 63)	リクルート疑惑広まる	栃木県婦人団体連絡協議会結成	横浜女性フォーラム開設（館長・有馬真喜子）	パキスタン：イスラム圏初の女性首相にベナジル・ブット	1988(昭和 63)
	青函トンネル、瀬戸大橋開通	今市市、社会教育課に婦人青少年係を設置	海上保安庁女性初の船長		
	改正労働基準法施行、週４０時間労働を基本	佐野市、交通生活課に婦人生活係を設置	農水省、農村漁村の日設定	「ＨＡＮＡＫＯ」など女性誌創刊ブーム	
	医師会生命倫理懇談会、脳死を認める	自衛隊宇都宮北駐屯地に女性初の管制官	ＤＩＮＫＳ(共働き子どもなし）夫婦増加		
	「となりのトトロ」ブーム	県、初の女性農業士認定			
1989(平成　1)	消費税（３％）導入	県婦団連、栃木県婦人総合センター（仮称）の整備に関する要望書提出	参議院議員選挙で“マドンナ旋風”、与党過半数割れ「山が動いた」		1989(平成　1)
	中国、天安門事件		森山真弓、女性初の内閣官房長官		
	ベルリンの壁崩壊、東欧諸国で共産主義体制崩壊	宇都宮信用金庫南宇都宮出張所、職員すべてが女性（全国初）	福岡市の女性が上司と会社を相手取りセクハラ訴訟、翌年原告勝訴	国連、女性と農村開発に関するセミナー開催（ウィーン）	
		県職員初の女性部長級職員、子ども総合科学館館長に就任	厚生省、高齢者保健福祉推進１０カ年計画・ゴールドプラン策定		
	「おやじギャル」「オバタリアン」などの言葉生まれる	真岡市農協に県内初の女性部長	美空ひばり、女性初の国民栄誉賞	国連、児童の権利に関する条約採択	
		県連合青年団に女性初の団長	和泉雅子、日本女性初の北極点到達		
1990(平成　2)	東西ドイツの統一	県、『女性の生活実態と意識に関する報告書』発刊	内閣官房長官森山真弓、大相撲の内閣総理大臣杯授与を「女人禁制」で断念	アイルランド：女性初の大統領にメアリー・ロビンソン	1990(平成　2)
	国際識字年	県、栃木県婦人総合センター（仮称」基本構想策定	厚生省、'８９年人口動態統計の概要発表、合計特殊出生率過去最低の１．５７ショック	ニカラグア：女性初の大統領にビオレタ・チャモロ	
		「とちぎの婦人」第５０号発行	大阪府堺市が市立幼稚園・小学校に５０音順男女混合出席簿を導入	国連婦人の地位委員会拡大会議、ナイロビ将来戦略勧告採択	
	ディスコ、ジュリアナ東京にボディコンの若い女性殺到				

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
		県警、女性初の刑事および巡査長	花の万博ミスコンテストに女性団体が抗議集会		
		県内初の女性気象台長	西暦２０００年に向けての全国会議	ＩＬＯ、総会で女性の深夜労働を可能とする新条約採択	
		県内自動車教習所に女性初の学科指導員	池川順子、女性初の４年生公立大学長（高知県立大学）		
	「アッシー君」「ミツグ君」、「濡れ落葉族」など、男性の地位の低下傾向を示す言葉流行		永井多恵子、女性初のNHK放送局長（浦和放送局）	アメリカ：ジュディス・バトラー『ジェンダー・トラブル』発刊	
			全国女性造園技術者の会発足		
1991(平成　3)	湾岸戦争	「とちぎの婦人」を「とちぎの女性」と改称（５２号より）	緒方貞子、日本人及び女性として初の国連難民高等弁務官	ミャンマー：アウンサンスーチー、ノーベル平和賞受賞	1991(平成　3)
	ソ連邦解体	県、とちぎ新時代女性プラン２期計画策定			
	バブル経済崩壊	県、『女性のためのハンドブック』作成	北村春江、女性初の市長（兵庫県芦屋市）		
	リサイクル法施行	小山市、女性行動計画策定			
		氏家町、わたしとあなたのうじいえプラン策定	元従軍慰安婦ら（朝鮮）日本政府に対し補償を要求		
	長崎、雲仙普賢岳で大規模火砕流	藤水名子（宇都宮市）、小説すばる新人賞受賞	日本オリンピック委員会（ＪＯＣ）に初の女性理事、河盛敬子（全日本なぎなた連盟理事長）		
		自治医科大学看護短大教授、性教育のピアエデュケーションを提唱			
1992(平成　4)	環境と開発に関する国連会議（地球サミット）開催（ブラジル）	県、栃木県総合婦人センター（仮称）基本計画策定	女性諸団体ＰＫＯ法案反対の抗議活動続けるが法案成立	ポーランド：女性初の首相にハンナ・スホツカ	1992(平成　4)
	育児休業法施行	栃木県議会定数５５中、２議席に女性	森山真弓、女性初の文部大臣		
	国際平和協力法（ＰＫＯ法）施行	黒磯市、社会教育課に女性青少年係設置	初の婦人問題担当大臣に、官房長官河野洋平		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
	カンボジアへのＰＫＯ派遣部隊として自衛隊第１陣出発	宇都宮の女性会社員、上司をセクハラで全国初の実名提訴	全国フェミニスト議員連盟結成（約７０人）	アメリカ：日本商社のアメリカ支社、米人女性元社員が起こした性差別訴訟で和解成立	
	双子の長寿姉妹「きんさん・ぎんさん」話題に	矢板市、県内初の女性消防団員１０人	防衛大学校が女子学生受け入れ、初の入試で女子合格者７２人		
	学校週５日制導入	「リストラ」「ほめ殺し」など流行語に	共稼ぎ夫婦の家族手当をめぐる訴訟で、女性銀行員一審勝訴		
			塚本こなみ、女性初の樹木医		
1993(平成　5)	欧州連合（ＥＵ）発足	今市市、「いまいち女性行動計画」策定	労働省、事務所内託児施設助成金制度を創設	アメリカ：女性作家、トニ・モリソン、ノーベル文学賞受賞	1993(平成　5)
	連立政権始まる、細川内閣発足	県総合教育センターでウイメンズ・ライフロング・カレッジ講座	文部大臣に赤松良子（民間）ら、女性３人入閣		
	皇太子殿下「結婚の儀」	県婦人総合センター（仮称）の構想すすむ、一般公募のワーキンググループ活動開始	土井たか子、女性初の衆議院議長	トルコ：女性初の首相にタンス・チャレル	
	Ｊリーグ開幕		中学校で家庭科の男女共修はじまる		
	冷害により外米緊急輸入	県立高校初の女性校長（塩谷高校）	労働省、職場のセクハラについて初の概念整理	国連世界人権会議開催（ウィーン）	
	カンボジアＰＫＯ任務終了		国立図書館情報大学の関口礼子が旧姓使用を求めていた裁判で請求棄却	国連、女性に対する暴力の撤廃に関する宣言採択	
	明治以来の勲章の等級に関する男女差別解消	県警初の女性パトカー乗務員	マリア・ＯＨ・ヘンヒノン（フィリピン）ら元従軍慰安婦として日本政府を東京地裁に提訴		
	北海道南西沖地震	栃木県婦人団体連絡協議会、栃木県女性団体連絡協議会に改称	京都大学で日本の大学初のセクハラ事件	ルワンダ：女性初の首相にアガテ・ユウィリンシイマナ	
	パートタイム労働法施行		東京高裁、非嫡出子の相続格差に違憲判決		
	ブルセラショップなど少女の性の商品化の風潮過熱		西野瑞穂、女性初の国立大学病院長（徳島大学）	カンヌ映画祭で女性初のパルムドールにジェーン・カンピオン（ニュージーランド出身）	
			古今亭菊千代、三遊亭歌る多、落語界女性初の真打		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
1994(平成 6)	南アフリカ、ネルソン・マンデラ大統領就任、アパルトヘイト（人種隔離政策）撤廃	県婦人総合センター（仮称）の工事開始	高校家庭科、男女ともに必修に移行	南アフリカ：初の全人種参加選挙で女性が大きく躍進、下院定数４００人中女性１０２人当選	1994(平成 6)
	ウルグアイラウンド決着	「文書で見る下野の女性展」県立文書館で開催	総理府に男女共同参画室及び男女共同参画審議会を設置		
	国際家族年	宇都宮家裁に女性初の所長	厚生省、子育て支援の方向を定めたエンゼル・プランを策定	国際人口・開発会議開催（カイロ）、リプロダクティブ・ヘルス・ライツの概念が提唱される	
	子どもの権利条約批准	地検に女性初の検察事務官	大阪府立女性総合センター　ドーンセンター開設		
			かながわ女性センターが第１回東アジア女性フォーラム開催	ＩＬＯ総会、パートタイム労働に関する条約を採択	
	北朝鮮の金日成死去		高橋久子、女性初の最高裁判事		
	関西空港開港	大相撲「若貴」フィーバー	就職難に泣き寝入りしない女子学生の会、デモ実施		
	大江健三郎、ノーベル文学賞受賞		向井千秋、日本初の女性宇宙飛行士としてスペースシャトル・コロンビアに搭乗		
			保健婦資格の受験を男性にも認め、男性保健師６７人合格		
1995(平成 7)	阪神・淡路大震災	栃木市、市長事務局部に女性青少年課を設置、とちぎ市女性プラン策定	東京ウイメンズプラザ開設	第４回世界女性会議北京で開催、北京宣言および行動綱領採択	1995(平成 7)
	ボランティア元年		石田瑞穂、日本地震学会女性初の会長		
	育児・介護休業法施行	大田原市、生涯学習課内に女性行政専任「女性企画担当」設置	中根千恵、女性初の日本学士院会員	ロシア：刑法改正案で死刑の適用から女性を除外	
			住民票の続柄欄に嫡出・非嫡出にかかわらず「子」と統一		
	オウム真理教による地下鉄サリン事件	足利市、女性問題情報誌「かけはし」発行	農業担い手女性会議開催、全国女性農業経営者会議の設立承認	デンマーク：国連史上初の社会開発サミット（コペンハーゲン）で宣言に女性問題を盛り込む	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
1995（平成 7）			『タイ買春読本』に女性団体等が絶版・回収要求　タイ外相も抗議		1995（平成 7）
	沖縄米兵による少女暴行事件	古賀（浅野）聆子、栃木県文化功労者（演劇）	規制緩和推進計画により女性の深夜労働・時間外労働・派遣労働に関する規制を緩和	アメリカ：クリントン大統領、司法省に女性への暴力対策室新設	
			私立学校教諭が産休取得・組合結成などを理由に１５年仕事を取り上げられていた件で職場復帰協定締結	アメリカ：移民局が女性に対する性的迫害を亡命許可条件に加える	
		県婦人総合センター（仮称）が正式名称「とちぎ女性センター」に決定	第 47 回婦人週間で、日本国憲法に男女平等を盛り込んだベアテ・シロタ・ゴードン基調講演	ミャンマー：アウンサンスーチー６年ぶりの解放	
			東京６大学野球初の女性投手にジョディ・ハーラー	国会議員の国際交流団体、列国議会同盟（ＩＰＵ）「世界統計調査」によると日本の女性議員比率とランキングは先進国中最下位	
	家族的責任を有する男女労働者の機会及び待遇の均等に関する条約（ＩＬＯ第１５６条）批准	財団法人とちぎ女性センター設立	夫（恋人）からの暴力・調査研究会、加害男性の７割はホワイトカラー、家族年収１，０００万円以上が３割超と発表		
			福岡県柳川高校の教諭が女性初の野球部長として甲子園ベンチ入り		
			（財）「女性のためのアジア平和国民基金」（アジア女性基金）正式発足	韓国：梨花女子大学総学生会で結婚したものは除籍とする学則廃止を求める	
			ボーイスカウト日本連盟、全部門への女子の加入を認める		
			大阪府でメンズリブ研究会によるメンズセンター開設	ＥＵ：欧州裁判所は雇用昇進の女性優先枠は逆差別との判断	
			国民参政１０５周年・普選７０周年・婦人参政５０周年記念式開催		
			（社）農山漁家生活改善研究会が農山漁村女性・生活活動支援協会に名称変更	ＥＵ：欧州人権裁判所、夫婦間にも強姦罪は成立するとの判断	
			北九州市で国内初の顕微授精による出産		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
1996(平成 8)	中国地下核実験強行	とちぎ女性センター開館	米沢富美子、日本物理学会初の女性会長（会員２万人のうち、女性６００人）	ＩＬＯ、家内労働条約・同勧告採択	1996(平成 8)
	国連、ＣＴＢＴ（核実験全面禁止条約）採択	県、婦人青少年課を女性青少年課に改称	法制審議会民法部会が婚姻最低年齢引き上げ、選択的夫婦別姓、離婚原因の５年別居規定などを答申	第１５回女子差別撤廃委員会、ルワンダからの特別報告（大量虐殺、少女レイプなど）	
	母体保護法施行（優生保護法を改正・改称）	広報誌「とちぎの女性」を「パルティ発とちぎの女性」に改称	アジア女性基金、ＥＳＣＡＰ（国連、アジア太平洋経済委員会）共催により「女性の人権国際フォーラム」東京、京都で開催	国連人権問題調査官、推定１００万人の子どもがアジアで売春婦として売られていると公表	
	Ｏ１５７を伝染病に指定	県、男女共同参画推進本部設置	アジア女性基金、元慰安婦約３００人に首相のお詫びの手紙と最低２００万円の「償い金」支給を発表	アメリカ：悪質性犯罪前歴者の住民周知を義務付けるメーガン法成立	
	ペルー日本大使公邸を左翼都市ゲリラ（ＭＲＴＡ）が襲撃	県、とちぎ新時代女性プラン３期計画策定	海上自衛隊で女性初の対潜哨戒機機長の検定飛行に合格	クウェート：国立大学などで男女の同室を禁止	
		日光市、振興計画２１世紀プラン策定	長尾立子（民間人）、女性初の法務大臣	アメリカ：三菱自動車セクハラ訴訟	
	広島の原爆ドーム、世界遺産に		婦人民主クラブ創立５０周年		
		大田原市、女性行動計画おおたわら女性プラン策定	全国高校定時制通信制軟式野球大会に女子選手初出場	エジプト：女子性器切除を禁ずる省令	
	薬害エイズ問題	県農務部普及教育課、県農村女性ビジョン策定	市川房枝記念館、女性参政権行使５０周年記念ビデオ「婦選は鍵なり」作成	インド：最下層カースト出身で「盗賊の女王」と称されたプーラン・デーヴィーが国会議員に当選	
		曽我芳子、栃木県文化功労者（洋画）	売春防止法公布４０周年記念集会		
	全教科書会社の中学校社会科教科書（平成９年度用）に「従軍慰安婦」初登場	日本女性会議 '９６うつのみや開催　英国前首相マーガレット・サッチャー講演	埼玉県新座市、既婚職員の旧姓使用を一部認める	スウェーデン：児童の商業的性的搾取に反対する世界会議、ＮＧＯと政府が対等な立場で参加する初の試み	
		県内初の民間シェルター、ウィメンズハウスとちぎ設立	国際数学オリンピック大会で日本女子高生初の金メダル	ポーランド：妊娠１２週間までのすべての妊婦に中絶の権利を認める	
	「アムラー」「コギャル」町に溢れる	県内初の道の駅オープン（茂木町）	労働省、女子学生の就職問題に関する特別相談窓口で約８割が均等法違反		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
1996(平成 8)		全国で「官官接待」相次ぎ表面化	国際婦人年連絡会、メディアにおける女性の描き方の要望書をＮＨＫ会長に提出	アメリカ：同性愛結婚を規制する結婚防衛法案、上院で可決	1996(平成 8)
	特許庁、商標登録から差別語を除外する方針		新しい歴史教科書をつくる会が中学校教科書から「従軍慰安婦」記述削除を求めていることに対し、女性団体緊急アピール		
		「自分で自分をほめたい」「メークドラマ」流行語に	京都で初のメンズリブ集会	アメリカ：カリフォルニア州でアファーマティブアクション廃止提案通過	
	通産省、ＪＩＳ成人女性用衣料サイズ表示を２１年ぶりに改定		婦人少年問題審議会婦人部会、女子保護規定の撤廃などを盛り込んだ最終報告		
			女子保護規定について、連合は撤廃の方針を表明、全労連女性部・ゼンセン同盟・日弁連は撤廃反対を表明	スイス：女性工場労働者の深夜労働解禁の是非、国民投票で否決	
		国内航空会社数社が女性ヌード掲載の週刊誌を機内誌から全便で除外	起業家佐々木かをり、第１回国際女性ビジネス会議開催		
	「ストーカー」「援助交際」問題化		ＪＲＡ（中央競馬会）に初の女性騎手、牧原由貴子ら３人	イギリス：チャールズ・ダイアナ夫妻離婚	
			男女共同参画推進本部、男女共同参画２０００年プラン決定		
1997(平成 9)	男女共同参画審議会設置法施行、売春対策審議会を廃止し同審議会が継承	県、男女共同参画懇話会設置	丹羽雅子、昭和２４年以来初の女性国立大学学長（奈良女子大学）	ニュージーランド：女性初の首相にジェニー・シップリー	1997(平成 9)
			参院創立５０周年を記念して、女性国会開催		
	地球温暖化防止京都会議で議定書可決、日本CO_2を６％削減の目標	とちぎ健康の森開設	衆参両院あわせ女性国会議員５７人（昭和２５年以降最高）	国連環境計画（ＵＮＥＰ）が選んだ地球の環境の保全に貢献した世界女性の 25 人のひとりにに堂本暁子	
		黒磯市、くろいそ男女共同参画プログラム策定	第３９次南極越冬隊に初の女性隊員２人、坂野井和代、東野陽子		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
1997(平成　9)	消費税５％に引き上げ	県人口、９月に２００万人を突破	松原純子、原子力安全委員会初の女性委員	西水美恵子、女性初の世界銀行の地域担当副総裁	1997(平成　9)
			ＮＨＫと（社）日本民法連盟は放送と人権等権利に関する委員会を設置、苦情に自主的に対処		
	臓器移植法施行	県の審議会に占める女性の比率１８．９％で全国３位（前年は２位）	厚生省、９５年の合計特殊出生率発表、史上最低の１．４３％	オーストリア：ウィーンフィルハーモニー管弦楽団、創立１５５年で初の女性楽団員採用を認める	
			松原亘子、女性初の労働省事務次官		
	少子高齢化加速	塩原町で女性初の議員	坂東真理子、埼玉県副知事	韓国：陸軍士官学校で女子学生募集	
			高原須美子、フィンランド駐在特命全権大使（初の民間出身女性大使）		
	改正優生保護法施行、母体保護法と改称し、障害者差別規定を削除	宇都宮地裁で初の実名セクハラ訴訟和解（３００万円の紛争解決金）	国際婦人年連絡会、、全教科に男女平等の視点を明確にすることを要望	パキスタン：高裁で女性が親の承諾なしに結婚する権利を認める判決	
		サッカーくじ関連法案可決に主婦連合会等８団体が導入反対要請	第１回加藤シズエ賞に女のスペースおん、ＳＯＳＨＩＲＥＮおんなの体から、の２団体受賞		
	厚生省・文部省、准看護婦の「お礼奉公」を禁止するため省令を改正		日本精神神経学会、性同一性障害の診断と治療のガイドライン策定、性転換手術を最終手段として認定	ドイツ：インターネット上のポルノや暴力を規制するマルチメディア法案を世界で初めて可決	
			日本ジェンダー研究会発足、会長に冨士谷あつ子武庫川女子大教授		
	衆院法務委員会で選択的夫婦別姓制度、審議未了のまま廃案		文学座女優杉村春子死去（９１歳）「おんなの一生」上演回数９４７回	台湾：台北市、公娼制度廃止	
		「揺れる女 / 揺らぐイメージ展」県立美術館で開催	都道府県レベルで初めて埼玉県が職員の旧姓使用を認める		
	労働省婦人局を女性局に改称、関連機関も同様		経済企画庁、無償労働の貨幣評価について発表、専業主婦の評価額は年間約２６７万円		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
1997(平成 9)			元岐阜県穂積町長松野友死去、初の女性首長のひとり、連続１１期４３年間で女性としては最多選	フィリピン：レイプ犯罪を親告罪としない反レイプ法成立	1997(平成 9)
	熟年離婚過去最高		文部省、多様な家族観の高校家庭科教科書を、家庭生活を営む視点に欠けるとして検定不合格		
			東京都、自治体として初めて女性に対する暴力に関する調査発表		
			性と健康を考える女性専門家の会発足		
	神戸連続児童殺傷事件		国際女性の地位協会設立 10 周年、赤松良子賞新設		
			東京高裁、一審判決を棄却し、セクハラ訴訟で初めて女性の逆転勝訴		
			河瀬直美、カンヌ映画祭でカメラドール受賞、史上最年少の２７歳		
			高良留美子、女性文化創造者におくる女性文化賞創設		
1998(平成 10)	特定非営利活動促進法（ＮＰＯ法）施行	男女共同参画社会の実現をめざす宇都宮市民会議が発足	全日制県立高校家庭科に育児実習の導入を決定	国連人権委員会、女性に対する暴力撤廃決議無投票で採択	1998(平成 10)
			婦人週間５０周年を迎え、女性週間と改称		
	政府、２００１年からの中央省庁再編に伴い、男女共同参画室を局に格上げする決定	宇都宮市で、働く女性の為の夜間宿泊保育が好評	野田聖子、女性初の郵政大臣	イギリス：王位継承の男子優先を改め、性別にかかわらず第 1 子を継承者とする法改正の意向	
			高原須美子、女性初のプロ野球セ・リーグ会長		
		県内の女性作家の作品を集め女流１００人展開催（宇都宮東武百貨店）	初の全国組織、日本ＤＶ防止・情報センター神戸市内に設立		
			米軍兵士の婦女暴行未遂致傷で、青森地裁は原告の名前を匿名とした初の裁判	イラン：初の女性日刊紙「ザン」創刊	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
1998(平成 10)	覚せい剤摘発の中高生で女子が６割を超える	那須（余笹川流域）大水害	産後休暇や育児のための勤務時間短縮を理由に、賞与を支給しなかった学校法人に東京地裁は１２６万円の支払いを命ずる判決		1998(平成 10)
		売春防止法により、県内で初めてピンクビラ貼りなどを摘発	国立図書館情報大学教授、関口礼子が旧姓使用を求めていた裁判で和解成立、大学側が旧姓使用を認める	マニラ：アジア太平洋協力会議（ＡＰＥＣ）初の女性問題担当大臣の会合	
			鹿児島県徳之島の農協に全国初の女性組合長		
		県警鉄道警察隊に女性隊員を登用	大阪府警、６年間のつきまとい行為の男性ストーカーに傷害容疑を適用して検挙、国内初の事例	韓国：国籍法改正（韓国人女性が外国人と結婚した場合でも生まれた子供は韓国籍とすることが出来る）	
		女性教員の増加を問題視する議員発言をめぐって論争	秋田県大館市で女性運転手だけのタクシー会社が営業開始		
			浦和地裁、お茶くみをせず社会福祉協議会を解雇された女性の訴えに解雇無効の判決		
1999(平成 11)	男女共同参画基本法、衆院本会議で全会一致で可決、公布・施行６月２３日	大田原市で県内初の子育て支援基金制度条例化	丸子警報機に女性臨時社員が解雇の撤回等を求めた裁判で、東京高裁は会社側の控訴を棄却	パナマ：女性初の大統領にミレヤ・モスコソ	1999(平成 11)
	改正均等法・改正労働基準法施行	とちぎ女性センターで、パルティダィアリーぱあぱす作成	改正均等法で会社側の同意無しに調停開始可能になったのを受けて、日本航空の客室乗務員らが性差による昇格差別の是正を求めて調停申し立て	アメリカ：アリゾナ州で、知事・州務長官・財務長官・公共指導長官・司法長官の主要公選ポストを女性が独占、アメリカで初	
	児童買春・ポルノ禁止法施行	改正労働基準法施行で、深夜の開票作業に女性職員（深夜労働解禁のモデルケース）	埼玉医科大学で性同一性障害の男性患者に性転換手術実施、男性から女性への手術は初めて	カタール：ペルシャ湾岸産油国で初の女性参政権が認められ直接選挙実施	
	改正児童福祉法施行、保育に従事する人を「保育士」に統一	県内２３市議選結果　女性候補者４２人中当選３３人、 町村の女性議員との合計は過去最多の５６人	仙台地裁、東北大学内の暴力行為を伴わない加害者の地位権限の乱用行為をセクハラと認定する初の判決	アメリカ：ロサンゼルスで亡夫の精子で妊娠・出産、死後採取した精子で世界初	
		大田原市議会で初の女性副議長	文部省統計数理研究所・国民性調査で、男女の能力差は無い、が初めて多数派となる	台湾：家庭内暴力防止法、アジアで初めて立法化	
	改正労働者派遣法施行	粟野町の農家の主婦らが自家栽培ハーブ料理レストラン・花農場あわのオープン	女性副知事サミット開催、青森・秋田・埼玉・神奈川・静岡・山口・愛媛・福岡・熊本の内７県が参加		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
1999(平成11)		県、子育て情報誌『笑顔いっぱい』発行	文部省、学校向けのセクハラ防止規定まとめる		1999(平成11)
	平成の大合併始る	日本子どもの虐待防止研究会学術集会・栃木大会で児童虐待防止宇都宮宣言を採択	スポーツによる男女共同参画社会の実現を目的にＮＰＯ法人ＪＷＳ発足	国連開発計画発表の人間開発報告書で日本のジェンダーエンパワメント指数は１０２カ国中３８位	
			大阪地裁で、横山ノック大阪府知事の強制わいせつに損害賠償を命ずる判決確定		
	東海村ＪＣＯで臨海事故	大橋松（県女性団体連絡協議会会長）、男女共同参画社会づくり功労者内閣官房長官賞	高齢社会を支える健康・福祉サービスに関する研究会（経済企画庁）の専業主婦に期待する報告書に対し、高齢化社会をよくする女性の会は、女性に介護を集中させないため介護保険制度で家族ヘルパーを認めないよう厚相に申し入れ	カナダ・バンクーバーの日本総領事が妻に対する暴行の疑いで地元警察に取り調べを受け、「文化の違い」と弁明	
	厚生省「育児をしない男を、父とは呼ばない」コピーのポスター作製	下野新聞社、女性労働者活用に積極的な均等推進企業表彰で栃木女性少年室賞受賞	第１１回国際女性技術者・科学者会議、日本で初の開催		
		脳血管死亡率、栃木県は全国女性ワースト１	農水省、農山漁村男女共同参画推進指針発表、家族経営協定の締結を促進		
			毎日新聞社、新聞広告の性表現について品位を下げるものの自粛を週刊誌出版社側に要請、朝日新聞社も広告掲載基準の改定を実施		
2000(平成12)	沖縄サミット開催	第８８号「パルティ発　とちぎの女性」を「とちぎ男女共同参画推進情報誌　パルティ」と改称	女性と仕事の未来館、東京都港区に開館	欧州司法裁判所がドイツ基本法をＥＣ法に違反との判決（女性の兵役禁止は男女同権ではない）	2000(平成12)
		県、女性青少年課女性係を女性青少年課男女共同参画担当に改組	太田房江、全国初の女性知事就任（大阪）、土俵上での府知事賞授賞を希望するが断念		
	２千円札発行、図柄に紫式部	県、男女間における暴力に関する調査実施	東海道新幹線に初の女性運転士		
		衆議院選挙栃木１区から水島広子当選、女性候補健闘		フランス：国民会議（下院）で選挙の候補者を男女同数とするパリテ法が成立	
	三宅島噴火、全島民避難	県、とちぎ男女共同参画プラン策定への取り組み	国会議員の産休が参議院規則改正により認められる		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2000(平成 12)		宇都宮地検（被害者支援制度）県警（犯罪被害者対策室）で被害者支援の新制度スタート	日本母性保護産婦人科医会、妊娠１２週未満での本人の意志のみでの中絶を可能とする	国連特別総会、女性２０００年会議ニューヨークで開催、政治宣言・成果文書採択	2000(平成 12)
	介護保険法施行	少子化対策キャンペーン	潮谷義子、２人目の女性知事（熊本）		
		宇都宮市、性別役割分担意識のチェックガイド作成		スペイン：総選挙で上下両院とも欧州初めて女性議長選出	
	ストーカー規制法施行	農家の女性の地位向上を目指す家族経営協定農家が急増	奈良地裁、損害賠償請求訴訟で男女別の平均額を用いていた慣例を男女差別と明言		
		栃木市、県内初のファミリーサポートセンター制度スタート		ＩＬＯ、母性保護条約改定	
	児童虐待防止法施行	栃木市、青少年相撲大会に女子の部新設	超党派女性議員、在沖縄米兵による女性への暴力を根絶するための要望書提出		
		ミスコンテストに批判、名称の変更・男性参加を促す動き		オランダ：同性カップルにも男女の結婚と同じ権利を認める法案成立	
	犯罪被害者保護法施行	日本助産婦会県支部、多胎・多胎児を持つ親への子育て支援事業	文部省、科学研究費補助金公募の文化科目に「ジェンダー」設ける		
		県、乳幼児医療費６歳未満まで無料化		フィンランド：女性初の大統領にタルヤ・ハロネン	
		県、児童虐待の相談過去最多の１５５件（過去１０年で虐待死３６人）	東京都江戸川区、民間企業立保育所を認可		
		県審議会委員女性比率３分の１を目標			
	「パラサイトシングル」「ＩＴ革命」「おっはー」「パラパラダンス」など流行	公立小中学校の女性校長・教頭職進出度２年連続全国２位	シドニーオリンピックで高橋尚子（マラソン）、田村亮子（柔道）金メダル、女子選手活躍	シドニーオリンピック開催、女性初参加から１００年	
		県地域婦人連絡協議会創立５０周年			
		真岡市、三つ子の魂育成事業が、あたたかい心を育てる運動本部の希望大賞受賞			

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2000(平成12)		小山市に県内第１号のワーカーズコレクティブ・たすけあい大地が発足			2000(平成12)
		宇都宮市、ワーカーズコレクティブ・いのちネット発足	内舘牧子、女性初の横綱審議会委員、土俵の女人禁制は文化であると発言		
		県内認可保育所の入所率ほぼ１００％			
		県内初の幼保複合施設、西方なかよし子ども園開園	「ジェンダー」という言葉の使用ひんぱんになる		
2001(平成13)	アメリカ、９．１１同時多発テロ	均等推進企業として、とちぎコープ生活協同組合が栃木労働局長賞を受賞	内閣府設置に伴い男女共同参画局開設、初代局長に坂東真理子	韓国：女性省新設	2001(平成13)
			本田和子、お茶の水女子大初の女性学長	フランス：芸術アカデミー女性初の正会員にジャンヌ・モロー	
		とちぎ男女共同参画プラン策定（Ｈ１３～１７）			
	アフガニスタン、タリバーンによる大仏破壊	小山市、県内初の男女共同参画都市宣言、男女共同参画課（旧・女性青少年課）を設置	池端雪浦、東京外語大に女子大以外の国立大学として初の女性学長	ＦＧＭ（女性器切除）問題を訴える国際シンポジウム（東京、北九州）	
			文部省内に初の保育施設「かすみがせき保育室」オープン		
		県内、１０代少女の中絶過去最高、止まらぬ増加傾向			
	世界各地で反戦デモ		鹿児島県副知事（男性）実母の介護のため辞職	ウイーン：国立歌劇場に初のフルタイム女性団員	
		渋井陽子（黒磯市出身）大阪国際女子マラソンで世界最高タイムで優勝			
			小泉内閣、法務大臣に森山眞弓ら５人の女性閣僚誕生（過去最多）		
		宇都宮市初の地域子育て支援センターが石井保育園に完成			
	改正少年法施行（凶悪事件の低年齢化に対応）				
		花農場あわの、農村活性化最優秀賞（県農業協同組合中央会）	男女共同参画社会基本法成立を機に「男女共同参画週間」スタート	フランス：公職選挙候補者の男女同数法適用による第１回投票	
	テロ対策特別措置法施行				
		森山真弓法務大臣として入閣、自民党県連会長	超党派の女性国会議員が森山眞弓法相に夫婦別姓法案提出を要望		
		高校男女共学化が話題となる	堂本暁子、千葉県に全国３人目の女性知事	マレーシア：女性問題省新設	
		烏山の宮原保育園がＩＳＯ認証取得	国立市議会で正副議長が女性、全国初		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2001(平成 13)	ＤＶ防止法施行	県母子保健事業、出産・子育ての指針を初めて作成	国立精神神経センター精神保健研究所、３歳未満での母親が働いても子供に悪い影響なしと発表		2001(平成 13)
		宇都宮市に女性専用の酒依存症者を対象としたアメシスト会結成	東京都内にＤＶ加害者の更生をサポートする日本ＤＶ加害者プログラム協会が発足	アメリカ・ノルウェーの女性２人組が女性で初のスキーによる南極大陸横断に成功	
	皇太子妃、女児出産　アメリカの新聞社説に女性天皇と皇室典範改正論議	県内市町村議会に女性正副議長が相次ぎ誕生、１９９７～２００１年の間に正議長２人、副議長１０人	東京ウイメンズプラザ、男性専用の相談電話開設		
		ＤＶ法、県内初の適用（宇都宮地裁大田原支部、夫に接近禁止命令）	各省庁、国の行政機関での職員の旧姓使用を可とする	アメリカ：マサチューセッツ州で初の女性知事が現職で初の出産	
		県立美術館で先駆的な女性画家達をとりあげた企画展「奔る女たち」開催	内閣府による世論調査で選択的夫婦別姓制度の賛成者が反対者を上回る		
		福田昭夫知事、公約の女性副知事登用条例案提出見送りへ	高橋尚子、ベルリンマラソンで女子で初めて２時間２０分を切る	国連総会、日本人初の女性国際裁判官に多谷千香子選出	
		佐野市役所建築課に女性初の技師	２０代の医師に占める女性の割合が初の３割超		
	国内で初の狂牛病（ＢＳＥ）	東京六大学野球リーグ史上初の女性先発投手に栃木県出身の明大２年生	『目で見る女性スポーツ白書』大修館書店より出版、スポーツ環境の男女差を示す	ケニヤ：女性器切除（ＦＧＭ）から子供を守る法律制定	
		県内初の農協人文化賞女性受賞者　神山マツ子（全国初の農協ディサービス施設長）	石原都知事の高齢女性に対する差別的発言で日弁連が警告		
		足利銀行に女性初の支店長	東京都が東京ウイメンズプラザを直営化	第２回子どもの商業的性的搾取に反対する世界会議　横浜で開催、１３５カ国３０５０人参加	
	映画「千と千尋の神隠し」ヒット	日光金谷ホテルに女性初の社長、井上槇子	しんぐるまざあず・ふぉーらむ、シングルマザーの６割が年収３００万円以下、将来年金を受け取れないと試算		
		宇都宮市社会福祉協議会に女性初の会長		ドイツ：ユタ・クライン・シュミット、パリ・ダカールラリーで女性初の優勝	
		田沼高校野球部に女子初の軟式部員	フェミニズム、ジェンダー、男女共同参画に対する非難がおこる		
		ＪＲ宇都宮車掌区に女性初の車掌			

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2002(平成14)	ユーロ圏１２ヵ国で欧州単一通貨、ユーロが流通開始	県少子化対策の目玉助成事業、子育てサロン達成率わずか１割	大阪府にスタッフ全員が女性の、女性共同法律事務所開設、名称に「女性」を掲げたのは大阪弁護士会初	アメリカ：プロゴルフ協会に初の女子選手　スージー・ウェイリー	2002(平成14)
		２００１年度の学校基本調査報告書によると、県が小・中・高女性教員管理職進出率全国１位に	都教育庁、来年度の公立学校での男女混合名簿１００％目指す（現状は静岡県１００％、栃木・福井・長野・滋賀・大阪・鳥取・島根で７０％超）	ロシア：人権団体連盟組織エンゼル連合がロシア等の女性５０万人以上が欧米、日本の性関連産業で強制労働させられていると発表	
	改正保健師助産師看護師法施行、性別で異なる名称を「師」に統一	足利市、ワークシェアリング制導入、市民課で雇用創出型を意図し、正規職員の残業手当を臨時職員採用に充当	内閣府調査によると、男女共同参画に関する条例を制定している都道府県・政令都市は全体の約４割		
		小山市体育協会、女性５人を理事に登用	営団地下鉄銀座線で戦後初の女性運転士	西アフリカ諸国（リベリア、シエラレオネ、ギニア）で難民救援スタッフが、援助と引き換えに難民少女に性的関係を強要	
	北朝鮮から５人の拉致被害者帰国	年齢調整死亡率（人口１０万人あたりの死因別死亡率）本県女性ワースト３に	全国モーターボート競争連合会、性同一性障害の女性競艇選手の男性登録・名前変更を認める		
	国連平和維持活動（ＰＫＯ）に初めて女性自衛官を派遣（７人）	県婦人相談所に配偶者暴力相談支援センター設置	母子健康手帳、表紙に父親名を併記できるなどリニューアル	オーストリア：少子化対策として乳幼児手当制度が新たにスタート、従来の育児手当と併せて年間約８０万円で欧州一	
	新５千円札のデザインに樋口一葉を採用、紙幣で戦後初の女性肖像画	済生会宇都宮病院で水中出産実施から６年目で初の１０人台に	文科省委嘱、日本女性学習財団発行の啓発資料『子育て支援　未来を育てる基本のき』が衆議院青少年問題特別委で問題視		
		高根沢町、県内自治体で初めて職員の旧姓使用認める	第二東京弁護士会の HP で司法におけるジェンダーバイアス特集	ドイツ：子連れ男性の保護施設開設進む	
	日韓共催サッカーＷ杯開催	足利市、小山市に男女共同参画センターオープン	(財)母子衛生会作成の『思春期のためのラブ＆ボディＢｏｏｋ』、衆議院文部科学委員会で問題視、回収		
		公立校、混合名簿９割を超す	大阪地裁、交通事故の損賠訴訟で女児の逸失利益を女性労働者の平均賃金で算定するのは法の下の平等に反するとして全労働者の平均で算定、憲法判断にまで踏み込む異例の判決	ナイジェリア：ミスワールド世界大会開催にイスラム教徒が反対して死者１０５人を出す暴動、開催地をロンドンに変更	
	住民基本台帳ネットワークが稼働	民主党県連、女性候補者に選挙資金を貸し出す、落選しても返済不要	永井愛、日本劇作家協会に女性初の会長		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2002(平成 14)		パルティ、ＤＶ法律相談、男性のための電話相談を新設	日本スポーツとジェンダー研究会設立	パキスタン：軍に女性初の少将	2002(平成 14)
			渡辺玉枝（６３歳）、ネパール側からのエベレスト登頂で女性最高齢記録を樹立		
		女性キャディーが労働組合結成、東武スポーツと団体交渉	内閣府の男女共同参画社会に関する世論調査で「夫は外で働き、妻は家庭を守る」に賛成と答えた人は４７％で初の過半数割れ	フィリピン：法務省、アジア開発銀行の米国人女性職員の同性の妻への配偶者ビザの発給を拒否	
		宇都宮市女性団体連絡協議会、市議会本会議場で初の女性議会開催	総務省統計局、女性従業員の動向発表、働く女性のうち正社員（４１．９％）を非正規社員（４２．５％）が初めて上回る		
		昨年度の公立小・中・高の女性管理職割合全国１位に	小金井市議会で性同一性障害の戸籍変更を認める意見書を全会一致で採択、全国初	韓国：仁川地裁で性転換手術をした「女優」に戸籍上の性別・本名変更を認める判決	
		とちぎつばさの会、意識調査で自治会長の女性割合は１％と発表	真宗華園真暢門主の長女９歳が得度式、事実上女性初の門主後継者		
	『ハリーポッター』シリーズ出版、映画とともに人気	思春期相談センター、クローバーピアルーム開設	北海道警察で全国初の女性ＳＰ部隊発足	アン・ダニエルズ、キャロライン・ハミルトン、徒歩で北極点に到達、世界初の女性による両極踏破	
		鹿沼市、県で初めて父子家庭の経済支援として児童育成手当を創設、母子家庭との格差解消	国際婦人年連絡会が男女平等社会を前進させる集会―バックラッシュ問題を考えるを開催、参加者２００人		
		黒磯市、県内初市立保育園で世代交流事業として６０～６４才の男性９人を保育士として採用	日本女性差別撤廃条約ＮＧＯネットワーク発足	アメリカ：夫婦の２組に１組が離婚するといわれる中で、中高生授業に結婚講座を設ける州が増加	
		作新学院、高等部を男女共学化	上原彩子、チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門で日本人初、女性として世界初の優勝		
	「ＹＯＵ＆ＳＵＰＥＲ ＪＵＭＰ」、初の女性誌・男性誌のカップリング刊行（集英社）	小山市、県内初の地域女性史『小山に生きた女性たち』発刊	松井やより死去、アジア女性資料センター開設や女性国際戦犯法廷開催に尽力		
		２００１年度の育児休業給付金、前年比６４％増加、職場復帰給付金同４８％増加	厚生労働省、21 世紀出生児縦断調査、昨年の父親の育児休業取得率は０．７％、働く女性の３人に２人は初出産を機に退職		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2002(平成 14)		小・中・高、総合的学習で性教育の時間増			2002(平成 14)
		女性農業委員、６３％増で１，０９３人中８０人に			
		児童虐待初の３００件超え、３年連続最多更新	大学祭でミスコン復活傾向、技能コンテスト・ミスターコンテストなど多様化		
		宇都宮大学で男性教員によるセクハラ事件			
		県警、女性初の課長および警部補	東京女性財団解散		
		県警条例改正案、育児休業補充は正規職員を採用、県内女子警察官の子育て環境向上を目指す			
		宇都宮、市内クリニックで病児保育を開始			
		県議会特別委員会、県内高校の男女共学容認へ	東京パレスホテル、中高年夫婦向けに別室宿泊プラン提供		
		女性初の杜氏、佐野市相澤酒造			
		県教職員組合で女性初の執行委員			
		野口美和子、自治医大看護学部初代学部長			
2003（平成 15)	イラク戦争	栃木県男女共同参画推進条例施行、同審議会設置	京都府、都道府県で初の不妊治療に対する補助事業開始	ベルギー：同性婚を認める法案成立、オランダに次いで世界で２番目	2003（平成 15)
		母子家庭等就業・自立支援センター設立	東京都、定例議会で男女平等推進基金廃止条例案可決		
	郵政公社関連４法施行	宇都宮市男女共同参画推進条例施行	年中無休の女性専用民間相談窓口、渋谷女性救護センター開設	ヨルダン：国会下院定数１１０議席のうち６議席を女性に割り当てる新制度導入決定、アラブ諸国で初の割当制度	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2003(平成 15)		黒磯市の助産師が自然分娩を尊重した助産院開設	国際女性学会、国際ジェンダー学会に名称変更		2003(平成 15)
	少子化社会対策基本法施行、不妊治療支援、婚外子差別廃止に初めて踏み込む	県児童家庭課、パルティ内に不妊専門相談センター設置	統一地方選で女性候補３８０名超（約１割）で過去最高、東京都世田谷区では性同一性障害の男性が女性として当選	フィンランド：女性初の首相にアンネリ・ヤーテンマキ	
	次世代育成対策支援法施行	とちぎ女性農業委員の会設立、女性農業委員の組織化は関東地区で初	自衛隊に女性初のパイロット教官		
	改正児童扶養手当法施行、母子家庭への手当削減	県社会福祉協議会、ＤＶ被害者の自立支援貸付制度創設	内閣府の配偶者からの暴力に関する調査、女性の５人に１人が何らかの暴力被害にあっていることが判明	列国議会同盟（ＩＰＵ)、国会での女性議員比率を発表、調査対象１８２ヵ国中日本１３２位、先進７カ国中で最低	
	母子家庭の母の就業支援特別措置法施行	県立高再編推進会議、共学・別学併存へ	中央三井信託銀行、女性専用住宅ローン取り扱い開始		
		今市市男女共同参画都市宣言、小山市に続き２番目	千葉県議会、男女の特性に関する文言をめぐり男女共同参画条例廃案に	ネパール：女性シェルパのミンキパ（１５歳）が世界最年少でエベレストに登頂	
	中小企業挑戦支援法施行、資本金１円で会社設立可能	じぇんだあを理解して実行委員会がジェンダーフォーラム開催	不動裕理、ゴルフで男女を通じ初の年間１０勝		
		宇都宮市議会、男女共同参画社会推進条例案、一部議員の文言への不満により３月議会上程を見送り	性同一性障害(ＧＩＤ)の全国組織、家族とともに生きるＧＩＤの会設立	国際バレーボール連盟（ＦＩＶＢ)、女子ビーチバレー選手に産休認める	
		小山市のすみれ乳児院、全国の乳児院初のＩＳＯ取得	高橋はるみ、北海道初の女性知事		
	出会い系サイト規制法施行、１８歳未満の子どもに性行為を持ちかける等の禁止行為に１００万円以下の罰金	添田包子（県女性団体連絡協議会会長)、男女共同参画社会づくり功労者内閣官房長官賞	２００３年版男女共同参画白書によると、国家公務員の女性の割合が２０．２％で先進国中最低、男性優位と感じる女性の割合が高いと判明	アメリカ：女優ロザンナ・アークェット、女優業と家庭のバランスをテーマにしたドキュメンタリー映画「デブラ・ウィンガーを探して」公開	
		栃木市、第３子以降の幼稚園入園者の支援充実、保育料補助制限を緩和	神奈川県大磯町、日本初の男女同数議会		
	イラク特別措置法施行、自衛隊派遣可能に	ケアマネージャーの質向上へ、県支援センター開設	女性外来急増に伴い、女性医療ネットワーク設立	国連開発計画（ＵＮＤＰ）の人間開発報告書、日本の女性進出測定値、４４位で先進国中最低水準	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2003(平成 15)		県立学校、女性管理職最多１８人に	警察庁、警官・職員のための保育園開園		2003(平成 15)
		１０市議選で女性３９人当選	第１回女性知事リレーフォーラム、熊本県で開催		
		栃木市議選で定数２５の内女性７議席、県内でも例のない高い割合	農水省調査で農村女性の起業数７７３５件で５年前の約２倍と判明		
		宇都宮社会保険病院、女性医師・スタッフによる女性専門外来を開設、公的大規模病院で県内初	内閣府調査で全国約３２００市区町村で女性管理職０が約４割、１０％超が８００を超えるなど自治体間格差が浮き彫りに	欧州連合（ＥＵ）が、ナイジェリアの婚外子を産んだ女性に対する死刑罪「石打ち」に対して直ちに中止すべきとの異例の声明	
		県庁職員の採用試験、集団討論の試験官に必ず女性職員配置	ＪＲ東海、女性初の在来線運転士５人		
		女性副知事の起用を前提とした副知事２人制条例案９月議会で否決	島谷順子、柔道世界選手権で初の日本人女性審判	インド：最高裁、結婚時の多額な持参金を理由に女子が中絶されないよう、胎児の性別検査禁止法の厳密な運用を要求	
		栃木市、県内初の不妊治療助成制度	国際協力機構（ＪＩＣＡ）の初代理事長に緒方貞子		
		宇都宮市職員、生活保護を受給する女性２人にセクハラ、翌年刑事告訴	アート引越センター、業界初の従業員全員が女性の「レディース支店」を東京都世田谷区に出店	アメリカ：女性ダイバー、タニア・ストリータ、素潜り１２２ｍで男子の記録も更新する世界新記録樹立	
		ＤＶ防止法違反県内初の適用で宇都宮市の５１歳男逮捕	人身売買禁止ネットワーク（ＪＮＡＴＩＰ）設立		
		宇都宮市男女共同参画センター開設	ジェンダー法学会発足	イラン：イスラム革命後初の女性警察官が復活	
		県教育委員会、県立高校の再編計画を発表、男女共学を推進へ	宮里藍、初の高校生プロゴルファー（国内最年少記録）		
	オレオレ詐欺横行、被害総額２３億円超	県内で進まぬ農業の女性参画、１０農協で理事２人（宇都宮）、農業委員１９００人中女性９０人、就農人口は６割が女性	厚生省、介護サービス充実のため 新１０年計画	アフガニスタン：首都カブールに日本政府による緊急復興支援計画の一環として女子高校が落成	
		足利市、病後児支援デイサービス事業開始	樋口久子、日本女性初の世界ゴルフ殿堂入り		
		西那須野町でＮＰＯ法人キッズシェルター開設、虐待防止のための託児	福岡の博多祇園山笠「不浄の者立ち入るべからず」の立て札を女性蔑視だとして全廃決定		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2003(平成15)		鹿沼署で女性専用留置場整備、県内初	新潟県の私立小学校、男女混合名簿を行き過ぎたジェンダーフリーとして廃止	イラン：人権活動家シリニ・エバティ、ノーベル平和賞受賞	2003(平成15)
		熟年離婚（５０歳以上）県内で１０年前の３倍	大学生の集団強姦事件に対する政治家の暴言に怒った女性６０人が国会前で抗議アピール		
		宇都宮市の住吉第２保育園、県内初の夜間保育、午後１０時まで、ゼロ歳児から定員３０人	「ジェンダーフリー」という語や男女共同参画行政などが家族の解体、中絶の容認、女らしさ男らしさをなくすことにつながるとするネガティブキャンペーン盛ん	ロシア：国連に提出した報告書で、自国のＤＶによる死者数年間１４０００人でアフガニスタン介入によるソ連軍の死者数に匹敵すると判明	
		ストーカー容疑で県内初の女性逮捕	初の全日本女子アマチュアボクシング大会、東京日野市で開催		
2004(平成16)	陸上自衛隊イラクに派遣、女性は１０人	県、児童家庭課「父子手帳」発行	総務省発表によると２００３年末で女性首長１７人、女性地方議員４６７０人（全議員に占める割合７．９％）で過去最多	ユニセフ、２００４年版世界子供白書で、世界中の学校に通えない子のうち女子６５００万人、男子９００万人など教育面での男女差別に警鐘	2004(平成16)
	改正労働者派遣法施行、製造現場への派遣解禁	パルティ『ジェンダー川柳』発刊	住友電気工業（大阪市）を相手取った昇給・昇格での男女差別訴訟で昇格にまで踏み込んだ異例の和解		
	改正職業安定法施行	足利市・小山市、夏の参院選から投票所入場券の性別欄廃止、性同一性障害に配慮		ＩＬＯ、２００３年世界の女性雇用人数が１１億３千万人で全体の４０％を占め過去最高と発表、労働環境は男女均等から程遠く「ガラスの天井」も依然存在するとして格差是正を求める	
	イラクで日本人拘束事件、「自己責任論」噴出		芥川賞受賞の「蹴りたい背中」綿谷りさ、「蛇にピアス」金原ひとみは史上最年少		
		宇都宮市、公文書１５０種の性別欄廃止	扇千景、女性初の参議院議長		
	性同一性障害者の性別取扱特例法施行	とちぎ女性センター、とちぎ男女共同参画センターに名称変更	高校野球審判員藤原三枝子、夏の甲子園・地方大会を含めて女性初の球審	アメリカ：マサチューセッツ州で同性婚を認める	
		とちぎ男女共同参画センターに、配偶者間暴力相談支援センター開設	法務省、非嫡出子（婚外子）の戸籍の続柄欄の記載方法改正方針（「男」「女」から「長男」「長女」に統一）	ケニア：ワンガリー・マータイ、アフリカ女性初のノーベル平和賞受賞	
	改正ＤＶ防止法施行	宇都宮地裁、芳賀町の工場長にセクハラ防止義務を怠ったとして慰謝料２，０００万円と被害女性の解雇無効判決	東京都教育委員会が男女平等教育を推進するうえでジェンダーフリーという用語を使わない方針を都立学校に通知、女性史研究者らが抗議声明文を発表	女性指揮者西本智美、日本人初の国立ムソルグスキー記念マールイ劇場の首席客演指揮者に就任	
		ＪＲ宇都宮線に女性初の運転士	女性能楽師２２人、初の重要無形文化財総合指定保持者に認定		
	「冬のソナタ」韓流ブーム				

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2004(平成16)		宇都宮市に北関東で女性初の個人タクシードライバー誕生	「女による女のための女の能」が横浜能楽堂で上演、脚本・シテ等女性だけで演じる初の試み	国連子どもの権利委員会、日本に対し女子の結婚最低年齢を男子と同じ１８歳に引き上げることを勧告	2004(平成16)
	新潟中越地震	女性初の大型二種教官	ジェンダーバッシングますます盛ん	プリツカー賞（建築界のノーベル賞といわれる）に女性初の受賞者、ザハ・ハディド（バグダッド生まれ、ロンドンが拠点）	
		中禅寺湖に女性初の船長			
2005(平成17)	個人情報保護法施行	県内で平成の大合併はじまる	内閣府の男女共同参画社会に関する世論調査で夫は外で働き、妻は家庭を守るに反対４８．９％、賛成４５．２％、初めての反対多数	アフガニスタン：女性初の知事にハビバ・サラビ	2005(平成17)
	改正刑法施行、人身売買罪を新設	今市・真岡・鹿沼市、申請書、証明書など一部の公文書から性別記載欄削除	ＤＶ被害者支援組織、全国サバイバーズネット発足		
		「前衛の女性１９５０－１９７０」展、栃木県立美術館で開催	日本産科婦人科学会と日本産婦人科医会による女性の健康週間設定、活動開始	韓国：戸主制、子どもは父親の姓を継ぐ、離婚女性は６か月の再婚禁止などの制度を廃止し、男女平等への法改正を決定	
	ＪＲ西日本福知山線で脱線事故	男女混合名簿、県内導入進む（小学校９８％、中学校８７％）	民主党の高井美穂衆議院議員が初の出産前産休取得		
		宇都宮市の女性相談過去最多１４０５件、ＤＶ関連７８％増の２２１件	山根基世、女性初のＮＨＫアナウンス室長	ドイツ：女性初の首相にアンゲラ・メルケル	
	警察、１３歳未満を対象とした性犯罪者の出所後５年間所在確認する制度スタート	次世代育成支援対策法に基づく県内企業の支援計画、栃木労働局に６割が未提出	戦時性暴力に関する国内初の博物館、女たちの戦争と平和資料館が東京にオープン		
		県内出生率１．３７過去最低、全国１．２９、４年連続減少	盛岡八幡宮例大祭で女人禁制の伝統を破り、初の女性射手	イギリス：同性婚を合法化	
		那須塩原市、県内初の特定保育導入、週２～３日午前のみ等の一時預り可能	母と子支援議員連盟設立、森山真弓、顧問に就任		
	従来の教科書の歴史観を批判した新しい歴史教科書をつくる会の教科書をめぐって論議おこる	ＮＰＯ法人プラネット、国分寺で病後児保育	中京女子大学硬式野球部が愛知大学野球連盟加盟、学生野球史上初の女子チーム	クウェート：女性に参政権	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2005(平成 17)		児童虐待、初の県民調査、親として未熟・身勝手６３％、２０～４０代女性の４０～４５％が親も支援必要と回答	女性の再チャレンジ支援検討会議、女性の再チャレンジ支援プランまとめる	国連婦人の地位委員会、北京＋１０世界閣僚級会合開催（ニューヨーク）	2005(平成 17)
		鹿沼市、第３子以降子育て家庭給付金事業により第３子の小学校卒業年度までの給付金を支給（全国的にも珍しい制度）	痴漢対策として、首都圏の鉄道１０社で朝の通勤時間帯に女性専用車両を導入		
		芳賀町、４月施行のまちづくり基本条例に女性参画推進のためクオータ制を導入			
2006(平成 18)	高齢者虐待防止法施行	県教委、親学習プログラム作成	ジェンダー・フリーに対する見解が合わないとして、上野千鶴子東大大学院教授による国分寺市の人権講座が中止された問題で、研究者や市民団体などが石原知事や都教育長あてに抗議文を提出	リベリア：アフリカで初の女性大統領にエレン・ジョンソンサーリーフ	2006(平成 18)
	郵政民営化法施行	宇都宮市と河内町の女性たちが訪問介護事業を目的とした企業組合設立	トリノ五輪、日本は女性選手の割合が主要国最多の４７％、 金メダルはフィギュアスケート荒川静香のみ	チリ：女性初の大統領にミシェル・バチュレ前国防相	
		県警、県民相談室設置、 ＤＶや犯罪に素早く対応	文部科学省、０５年度の教科書検定の結果を発表、「ジェンダーフリー」の用語がすべての教科書からなくなる	ジャマイカ：女性初の首相にポーシャ・シンプソンミラー	
	秋篠宮夫妻に男児が誕生、女系天皇容認論を含む皇室典範改正論議は棚上げ	’０５年県内合計特殊出生率１．３５％で過去最低、全国１６位	昇進や賃金で女性差別を受けたとして住友金属工業（大阪市）の女性社員ら４人が損害賠償を求めた訴訟の控訴審は、会社側が一審判決が命じた賠償金を上回る計７，６００万円を支払うことで和解	韓国：女性初の首相にハン・ミョンスク	
		日光市、セクハラ問題発覚で管理職研修	広島県三次市、男女職員に子育て休暇取得を義務付ける有給のお父さん・お母さん休暇を新設		
	安倍晋三、初の戦後生まれで戦後最年少の首相	県内の性同一障害者の当事者らによる仲間をサポートする会、Ｓ－ＰＥＣ エスペック発足	福井県生活学習館の図書スペースからジェンダー関連図書が撤去されていたことに対して、敦賀市議らが抗議活動	列国議会同盟（ＩＰＵ）が１８７カ国の女性議員の割合を調査、日本は、０５年９月の総選挙で史上最多の４３人が当選したにもかかわらず世界第１０５位	
		ＮＰＯ法人・ウィメンズとちぎ、１０周年記念フォーラム開催	兵庫県内で性同一性障害と診断された男児が入学時から女児として通学		
	障害者自立支援法施行	岩盤浴ブーム、宇都宮市で県内初の女性専用施設スタート	科学技術振興機構（ＪＳＴ）、女子中高生理系進路選択支援事業開始	アメリカ：１９６０年代から米女性運動のリーダーとして活躍したベティ・フリーダン死去（８５歳）	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2006(平成 18)		県、被害者の相談内容に応じて担当先を案内する支援窓口を開設（文化振興課生活安全担当）	平塚らいてうの生誕１２０周年を記念し、らいてうの家オープン（長野県）		2006(平成 18)
	改正教育基本法施行、実質的な男女平等を定めた第5条を削除	ピンクリボン運動（乳がん検の診啓発）、県内初の街頭キャンペーン（宇都宮・大田原・足利）	全国婦人新聞社、「女性ニューズ」の最終号刊行（１４５７号）	イギリス：女性で初めて風や海流に逆らうルートでヨットの単独無寄港世界１周を達成、ディー・カファリ	
		県地域婦人連絡協議会、中学３年生を対象に男女共同参画社会をテーマにテレビ電話による授業	国家資格、とび２級の技能検定試験、都立工業高校生が女子で初めて受験し合格		
	ホストクラブ増加	宇都宮市で男女共同参画全国都市会議第１７回を開催	国立女性教育会館(ヌエック)で「男女共同参画のための研究と実践の交流推進フォーラム」開催、タイトルから「ジェンダー」という語が消える	フランス：国立劇団コメディ・フランセーズ（１６８０年創設）で女性初の総支配人に女優兼演出家のミュリエル・マエット	
		元気寿司、パート女性社員二人を正社員店長に登用	タレントの向井・高田夫妻がアメリカでの代理出産による双子の男児（２歳）の出生届を品川区が不受理とした件に、東京高裁は不受理処分取り消しを命じる決定		
	大学受験科目を偏重し必修科目を履修しない高校６３３校に	栃木女子高同窓会、吉屋信子（栃女校出身）生誕１００年を機に記念碑設置	諏訪マタニティクリニックの根津八紘院長、娘夫婦の受精卵で母親が代理出産し、子どもは母親の実子として届け出後娘夫婦と養子縁組したことを公表	スペイン：マドリードで開催のファッションショーでやせすぎモデルの出演を禁止	
		人間国宝島岡達三（陶芸家）の初の女性弟子笠原良子、東京で初の個展	伊藤和子、国際人権ＮＧＯヒューマンライツ・ナウを設立		
	介護事業所コムスンが介護報酬を過大請求	現代舞踏家石井みどり(宇都宮市出身、９３歳)、サライ・シニア・オブ・イヤー賞を受賞	西村かおる、初の失禁アドバイザーとしてエイボン女性大賞を受賞	ロシア：チェチェン紛争でロシア当局による住民弾圧を告発していた女性ジャーナリスト、アンナ・ポリトコフスカヤ射殺	
		日光社寺文化財保存会に女性初の彩色技術員	作家で僧侶の瀬戸内寂聴、約２００ある延暦寺の直轄寺院で女性初の住職に		
		昨年度栃木県民の結婚関連費用４５２万円余りで全国最高水準（結婚情報誌『ゼクシイ』）	総務省の'０５年度科学技術研究調査で、女性研究者数がはじめて１０万人を突破したことが判明	バーレーン：下院選挙で女性候補１人が無投票当選、下院選挙と地方選挙で女性の参政権が認められて以来初めての候補者	
	フセイン元イラク大統領に死刑執行		秋田県大仙市、ＤＶ被害女性がホテルなどに避難する費用を出す条例成立		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
			福田敬子、柔道で女性初の講道館９段 ＮＰＯ法人ファザーリング・ジャパン設立	南アフリカ：アフリカで初めて同性婚を合法化	
2007(平成19)	改正年金法施行、会社員の夫と専業主婦の離婚時の年金分割可能に 改正男女雇用機会均等法施行、間接差別禁止や男性へのセクハラ防止 携帯電話・ＰＨＳ１億台突破 柳沢厚生労働大臣「（女性は）産む機械」発言 能登で震度６強の地震 年金記録の不備が発覚	人材サービス会社が設立したＮＰＯ法人仕事と子育て両立センター、病児・病後児保育サービス開始 ＮＰＯ法人ウィメンズハウスとちぎ、宇都宮中央女子高校でデートＤＶに関する出前授業 小山市にＤＶ被害支援団体、サバイバルネットライフ設立 西方町で認定子ども園開園 県議選結果、定数５０のうち女性は３議席で６％　全国平均は７．５％ 栃木市、市制７０周年企画として公募のメンバーにより『わたしたちが綴る栃木市の女性たち』発刊 鹿沼市、'０６年度出生数６年ぶりに増加、「第３子対策事業」（給付金　保育料無料化など）の成果か 県内市町村議選、女性議員１０．６％の２７人誕生 厚労省調査による'０５年度人口１０万人当たりの死亡率　本県女性が全国ワースト１　（男性はワースト８位）	第二東京弁護士会、法曹界における男女差を是正するため、男女共同参画基本計画を議決 熊本県、慈恵病院の赤ちゃんポストを国が容認 東京日本橋の育児支援コンビニ、ハッピーローソンで子ども（１～９歳）の一時預かりサービスを開始 大阪府警鉄道警察に都道府県警初の女性隊長 ４４都道府県県議選で、過去最多１９０人（全議員の７．４７％）の女性が当選、割合が日本一になったのは１９．０％の長野県（定数５８のうち１１人） 全日本空輸で、客室乗務員出身の客室本部長が女性初の取締役に 日本生命で保険外交員出身の支配人が、大手生保では初の執行役員に昇格 アジア女性基金解散 離婚後３００日以内に誕生した子は前夫の子とする民法の規定で出生届が受理されていない子どもに対して、足立区が特例として住民票を作成	イタリア：プローディ内閣が、同性同士を含む非婚カップルに「事実婚」として夫婦に準ずる権利を与える法案を承認 列国議員同盟（ＩＰＵ）、１８９ヵ国の女性国会議員の占める割合が１月末現在で過去最高の１６．９％にのぼり、女性議長も最多と発表 ＩＬＯ、『世界の雇用情勢摘要２００７年版－女性編』発表、女性の労働力人口は２００６年に過去最高の１２億人を記録、一方、収入が１日１人あたり１ドル以下の働く貧困層の６割を女性が占めると推計 イギリス：ドリス・レッシング、歴代最高齢の８８歳でノーベル文学賞受賞 ウガンダ：憲法裁判所が、婚姻外の性関係をもった際、妻を罰する一方、夫には罪を科さない不倫法を廃止する決定	2007(平成19)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2007(平成19)		県教委、食育推進の一環として『食に関する個別指導実践事例集』を作成し、県内全小中高校などに配布	離婚後３００日以内に生まれた子どもは一律前夫の子とする民法規定をめぐる法務省の救済通達の運用が始まる		2007(平成19)
	中越沖地震、柏崎刈羽原発で放射能漏れ	県内の分娩事情悪化（産婦人科医減少・分娩取り扱い停止の増加・妊婦の緊急搬送時の受け入れ困難）	ＮＰＯ法人ジャパン・ウィメンズ・イノベイティブ・ネットワーク（Ｊ－Ｗｉｎ）発足、初代理事長に元日本ＩＢＭ取締役専務執行役員内水ゆかり	フィンランド：世界で最も女性の割合が高い新内閣が発足、閣僚２０人中女性１２人（６０％）	
		足利市、女性初の部長	小池百合子、女性初の防衛大臣		
		真岡市、県内初のマタニティ手当スタート（胎児１人当たり３０，０００円支給）	参議院の女性当選者が選挙区と比例代表合わせて２６人、１９８９年参院選の２２人を上回り過去最高	アメリカ：人材情報会社サラリー・ドット・コム、家事・育児の報酬として、専業主婦は日本円で約１，６６０万円、職業をもつ母親は約１，０３０万円のボーナスの受給資格があると試算	
	スマトラ沖地震	県内、ニート数人口比で全国３位、県と民間団体の連携で若者自立支援ネットワーク設立	日本経済新聞社の働きやすい会社調査、有給で短期間の新制度が男性の育休取得拡大につながったが、４割弱の企業が男性の育休取得者は０人と回答		
		県警による犯罪被害者の公費支援（性犯罪被害女性の受診初診料やＤＶなど傷害事件被害者の診断書料など）増加		アフガニスタン：女性ジャーナリスト、ザキア・ザキ殺害（タリバン政権崩壊後も社会進出が進まない女性たちのリーダー的存在）	
		県、女性の再チャレンジ出前相談スタート	ペギー葉山、女性初の日本歌手協会会長		
	民営郵政４社スタート	独協医大、県内初の子宮頸がんの郵送による検診開始	なでしこリーグ岡山湯郷の本田美登里監督、女性初の日本サッカー協会公認Ｓ級コーチ（最高ランクの指導者資格）	テニスのウィンブルドン選手権で、史上初めて男女の賞金が同額となり、４大タイトルすべてで男女の賞金が同額に	
		自治医大、女性医師復職支援のために女性医師支援プログラムを策定			
		栃木労働局、女性の雇用状況に関する聞き取り調査（県内３２８事業所）、係長クラスを超える女性役員無し５３％、セクハラへの取り組み不足５１％	バイオリニストの五嶋みどり、日本人初の国連平和大使	アメリカ：ハーバード大学、３７１年の歴史で初の女性学長にドルー・ギルピン・ファウスト	
		県、少子化対策の一環として結婚や子育てを支援するとちぎ未来クラブを設立	吉田沙保里、レスリング世界選手権女子５５キロ級で女子初の５連覇を達成		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2007(平成 19)		日本人初のギネス世界記録認定員に足利市出身の女性	西洋美術史とジェンダー文化史の研究家、若桑みどり死去	インド：女性初の大統領にプラティバ・パティル	2007(平成 19)
	４００人を超える執筆者による「日本女性史大辞典」（吉川弘文館）が刊行	放課後子ども教室事業（無職主婦家庭の児童対象）県内でスタート、既存の学童保育との共存が課題	内閣府の男女共同参画社会に関する世論調査、男女の地位が平等と感じている人の割合が２０．９％で過去最高を更新、夫は仕事・妻は家庭との家庭観に反対する割合が調査以来はじめて５割を超える		
		自治医大、女性医師支援センター開設	花火師天野安喜子、日本人女性として初の五輪柔道審判員	韓国：国家統計局の調査で、「主夫」が３年間で４０％以上増加（０３年１０万６千人、０６年１５万１千人）	
		県医師会など、女子医学生・研修医をサポートするための会開催　休職後の同ポストでの復職率男女で格差（男性医師８１％　女性医師４６％）	警察庁、女性の幹部警察官の増加を受け、男性同様に制帽に階級を表す「帯章」を巻くことを決定		
	栃木の女性の化粧や入浴時間は全国最長の１時間３１分（総務省生活基本調査）	ＪＡ栃木中央会、県内ＪＡの総代・理事の女性割合を１０％以上とする数値目標を設定	内閣府による初の１０～２０代対象のデートＤＶ（恋人間の暴力）に関する調査、男女とも５０％が交際相手から肉体的・精神的な暴力を受けた経験があると回答	ウルグアイ：国会で、５年以上同居している同性愛カップルに一般の夫婦と同等の権利と義務を認める法案を可決、カトリック信者が大半の中南米で、国レベルでの正式な保障は初	
		宇都宮市文化会館管理公社に女性初・民間人初の理事長	多様な性や身体を生き、考える人の交流の場となるクィア学会設立		
		大関キン（県女性団体連絡協議会事務局長）、内閣府男女共同参画社会づくり功労者内閣官房長官賞	愛媛県松山市議会、市男女共同参画推進条例の運用基本方針として男女の特性の違いへの配慮などを求めた請願を賛成多数で採択	ネパール：最高裁、レズビアン・ゲイ・トランスジェンダー・バイセクシャル・インターセックスの人々に対する法的差別の撤廃と異性愛者と同等の権利の保障を命じる	
		渡辺利子（芳賀日赤病院看護副部長）、母子保健奨励賞受賞	斎賀富美子、アジア女性として日本人として初の国際刑事裁判所（ＩＣＣ）の裁判官		
		御子貝荒江、農業団体大日本農会より、県内女性初の緑白綬有功賞受賞	官民トップ会議、仕事と生活の調和（ワーク・ライフバランス）憲章策定	パキスタン：民主化の象徴として国民の支持を集めていたブット元首相暗殺	
2008(平成 20)	改正パートタイム労働法施行、パート労働者と正社員の差別待遇禁止	県、'０７年度の農業士・女農業士・名誉農業士の認定式、女性農業士１００人となり、'８８以来の目標を達成	續寿美代、日本女性初の南極点到達	アメリカ：ＮＡＳＡジョンソン宇宙センター中村圭子のチームが新種の鉱物を発見	2008(平成 20)

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2008(平成 20)		ワークライフバランスを促すイベント県内各地で開催（県は厚労省特別な休暇制度普及促進事業の'０７年度モデル地区）	日本ボクシングコミッション女子プロの国内初試合		2008(平成 20)
	改正ＤＶ防止法施行	県教委、子育てに関するアンケート結果で若い親ほど悩みや不安が多いことから親学習プログラム推進強化の方針	品川区、出産時の公立保育園の入園予約制度を実施と発表	イギリス：コッツウォルズで宮脇樹里経営のティルーム・ジュリスがトップ・ティー・プレース賞を日本人として初めて受賞	
		県、周産期医療連携センター設置、周産期死亡率を全国平均以下にする目標	日本性差医学医療学会設立、男女の性差を考慮した医学、医療の研究を目的とする		
	リーマンショック	小山市、男女共同参画基本計画に基づく事業を自己評価し数値化して公表、市のホームページで閲覧可	日本サッカー協会、なでしこジャパン育児サポート制度導入	自動車レース・インディジャパン３００マイル（ツインリンクもてぎ）でダニカ・パトリック選手が女性として初優勝	
		植竹佳恵 『新山姥物語 - 林業経営ありのまま』を出版	ファザーリング・ジャパン、第１回子育てパパ力検定実施、約１０００人が挑戦		
		南部杜氏資格試験に岩手県外の女性で初の合格、佐野市相澤酒造	東京大学、本郷キャンパスに保育所を開設	ウガンダ：下院選で女性議員が５４％議席を獲得（世界で初めて女性議員が過半数を超える）	
		県女性団体連絡協議会、高齢期の自分の生き方等を書き込む「まいの一と」作成	日本産婦人科医会による実態調査、女性医師に対する子育て支援制度が少なく、育児休暇制度も約４割の分娩施設が無しと回答		
	「主婦の友」休刊（１９１７創刊）	県内保育士'０７年度非正規職員率５８％、正職員と同様の労働で平均年収は生活保護水準（年収２００万円）以下	愛媛県男女共同参画推進センター図書コーナーで「ジェンダーフリー」関連で撤去されていた本の閲覧と貸出を再開	オーストリア：ハプスブルク家の伝統を持つ「スペイン乗馬学校」で史上初の女性騎手見習いを採用	
		県内市町女性議員６１名、過去２０年間で３倍、定数に占める割合も６倍の９．４％	地方議員の総定数の女性議員１割を超え、女性議員のいる議会が７５．９％と過去最高		
	「婚活」という言葉が使われ始める	県女性議員連盟創設２０周年	無戸籍女性（離婚後３００日規定により）の出産した男児に初めて戸籍が作成	エジプト：カイロ・アズハル大学（イスラム教の最高学府）で暴力夫に妻が殴り返す権利が認められる	
		男性の育児休業取得企業２．４％（女性含めると３４％）	国立女性教育会館に女性アーカイブセンター新設		
		栃木労働局へ男性の育児休業巡る相談急増、前年比６割増の３２件	東京悪女会２０周年（女性管理職による異業種交流会）	サウジアラビア：女子専用の初の総合大学設立	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2008(平成20)	２００７年　自殺者３万人超、３０～６０才代は男性が７０％超える	日光市、父子家庭支援のための条例案を議会に提出、全国で９例目、県内では鹿沼（２０００年）についで２例目	生山起久子（４４歳）、ドーバー海峡の単独横断水泳に国内女性最高齢で成功		2008(平成20)
	北京オリンピック開催	北京オリンピックに県内女子選手出場、平野早矢香（卓球）、赤羽有紀子（陸上競技で初のママさん選手）安藤梢（サッカー）染谷美佳（ソフトボール）	北京オリンピックで日本女子ソフトボールチーム金メダル	アメリカ：カリフォルニア州、同性婚を禁止する州憲法改正案が住民投票の過半数の賛成により可決	
		第３回女子硬式野球ワールドカップで佐野市出身選手、首位打者・得点王	女性と貧困ネット発足集会開催（ノラの会・しんぐるまざあずふぉーらむ・働く女性の全国センターなど）		
		真瀬宏子、県内初の女性町長（野木町）	２００５年人口動態職業・産業別統計　結婚時に仕事を持っている女性は６２．８％、出産時２３．６％まで低下	アメリカ：軍、女性初の大将にアン・タンウッディ	
		神宮由美子（県女性団体連絡協議会会長）、内閣府男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣賞	吉田えり、女性初のプロ野球選手（関西独立リーグ）		
	「年越し派遣村」が日比谷公園で開村、３００人が入村	県、市町の妊婦健診の６回目以降に公費負担	未婚の母（非婚シングルマザー）に税法上の寡婦控除の適用を求め、しんぐるまざーずふぉーらむが活動展開	世界経済フォーラム、１３０ヵ国の「世界男女格差報告」発表、日本は９８位で先進国中最低	
		大田原市、専業主婦対象に一時保育センター事業スタート	女性初の日本ユニセフ協会長に赤松良子		
		日本産婦人科医会県支部による初の独自調査、県内助産師２００人不足	防衛省男女共同参画推進本部が有事の際に戦闘に直接関わる艦艇へ女性自衛官の配置制限を解除	インド：７０歳の女性が体外受精で出産、世界最高齢の出産	
		宇都宮商工会議所、うつのみや女性起業家ネットワーク設立			
		済生会宇都宮病院、県内初の院内助産院を開設			
2009(平成21)	ハンセン病問題基本法施行	佐野市、男女共同参画センター開設	内閣府がＤＶ相談ナビ開設、全国統一の電話番号で最寄りの相談窓口を２４時間自動音声で案内	アメリカ：黒人初の大統領バラク・オバマ就任に伴い、妻ミシェルが黒人女性として初のファーストレディ	2009(平成21)
		足利市こども課、おでかけ安心マップ作成	父子家庭の父親たちが、全国父子家庭支援連絡会設立		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性	世界の女性	年号（元号）
2009(平成21)	裁判員制度開始	大阪国際女子マラソンで県出身者が上位３位占める（１位渋井陽子、２位赤羽有紀子、３位原裕美子）	ファザーリング・ジャパン、父子家庭を対象にフレンチトースト基金を創設、一定収入以下世帯に手当を支給	国際連合開発計画（ＵＮＤＰ）初の女性総裁にニュージーランド前首相のヘレン・クラーク	2009(平成21)
		宇都宮ブリッツェン（自転車ロードレースプロチーム）の針谷千沙子、最高峰の国際レース、レディス・ツアー・オブ・カタールに出場	女性に対する暴力根絶に向けたパープルリボン・プロジェクトの一環としてインターネットラジオ放送ラジオパープル開局		
	自民党大敗で民主党政権誕生	大田原赤十字病院院内託児所、全国的にも珍しい２４時間態勢で女性復帰に力	昭和シェル石油の昇給昇格男女差別訴訟、原告の訴えを認め約２，０００万円の賠償を命じた東京高裁判決が確定	アイスランド：同性愛者であることを公言している女性ヨハンナ・シグルザルドッティル前社会問題相が首相に	
		ニキ美術館（那須町）８月末日閉館	江川雅子、女性初の東京大学理事		
		宇都宮市、住民登録できないＤＶ被害者に定額給付金相当額を支給	毎日新聞社調査で、国による経済支援制度がない父子家庭について、少なくても全国で１１の自治体が母子家庭と同等の手当を支給をしていることが判明	スウェーデン：同性間の事実婚がすでに認められていたが、同性間の結婚を完全に認める法案を国会で可決	
	消費者庁発足	県内小中学校教職員異動で新任教頭の女性比率４１．６％で過去５年間で最多	立命館大学で、性同一性障害と診断されたモデルの写真展が無断撤去、企画した大学院生ら表現の自由を踏みにじる行為と抗議		
		佐野厚生病院、１２月から産科を休止する方針（周産期医療機関認定返上）	性同一性障害と診断された小学２年生の男児について、埼玉県内の公立校が学年途中で女児としての通学を認める	ブルンジ：同性愛を犯罪化する刑法改正が成立	
		有効求人倍率が過去最低の０．５３倍全国２６位に急落	離婚前に妊娠し、民法の「３００日規定」で出生届の受理を拒否された女性が岡山県地裁に全国初の違憲提訴		
	新潟県の十日町情報館で、江戸末期に婿養子宛に妻本人が書いた離縁状（初の発見）を公開	県警に全国初の女性警務部長	戸籍上女性の性同一性障害者が交通事故で相手に損害賠償を求めた訴訟で、岡山地裁倉敷支部が原告の請求通り男性労働者の平均賃金を基準に算定した逸失利益の支払を命じる	イギリス：王室の名誉職「桂冠詩人」に過去４００年の史上初の女性、キャロル・アン・ダフィ	
		落合範子、県内唯一の女性教育長（壬生町）	東京都調査、男性の５７．６％が育児休業を取りたいと思っているのに実際の取得率は１．３４％	クウェート：国民議会選挙で、女性が初の４議席獲得	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2009(平成21)		ＤＶ被害者に各市町独自の給付金（宇都宮、小山、那須塩原、鹿沼、那須烏山など）	日本医師会初の女性医師勤務実態調査結果、出産経験のある女性勤務医の６割以上が育児休暇を取得せず、７割近くが院内保育所を利用していない		2009(平成21)
		ＪＡ那須南、下野、足利で初の女性理事（ＪＡはが野、上都賀、佐野は来年度選出の予定）	全国初の性犯罪事件の裁判員裁判で、青森地裁は被害女性のプライバシー保護を目的に、住所・氏名などの情報を明らかにしない決定	国連女性差別撤廃委員会が日本政府に対し、性別による結婚可能年齢差や女性が離婚後６カ月経たないと再婚できないと規定した民法条項撤廃を勧告	
		宇都宮市の女性バーテンダー、総務大臣杯全国泡盛カクテルコンテストで総務大臣最優秀賞	ユニオン・ペイ・エクイティ、商社ウィメンズユニオン、全石油昭和シェル労働組合がＩＬＯに、同一労働同一賃金原則厳守を日本政府に勧告するよう申し立て		
		赤羽有紀子、仙台国際ハーフマラソンで初優勝	衆議院選挙で当選者全体に占める女性の割合は１１．３％と初めて１０％台に		
		出生率１．４２で２年ぶりに上昇し全国２１位に改善	日本小児分泌学会が染色体やホルモン異常で男女の区別が難しい疾患の総称を性分化疾患に統一	イタリア：ベネチア名物のゴンドラ船頭採用試験に初の女性合格者	
		アフガニスタン復興支援に日本初の文民派遣、メンバーに壬生町出身女性	厚生労働省が低所得母子家庭対象の児童扶養手当を父子家庭にも拡大する方針		
		妊娠・出産を理由とする解雇やセクハラなど男女雇用機会均等法に関する相談件数が過去最高の４１９件	鈴慶子、クレー射撃全日本選手権で女性初の優勝	テニスのウインブルドン選手権で女子選手の得点表示板につけていた「ミス（未婚）」「ミセス（既婚）」の敬称廃止	
		宇都宮市で県内初、ＤＶ被害者の居場所づくり事業で居場所開設（全国の市区町村レベルでも初）	ＮＰＯ法人全国女性シェルターネットが性暴力被害に関する初の全国調査		
		小山市、「赤ちゃんの駅」を市内３３カ所に設置、県内初の試み	立命館大学で、男性介護者と支援者の全国ネットワークが初めての全国組織として発足	イギリス：人工生殖治療で出産した母親と女性パートナーが、子の出生証明書に両親として記名することが合法化	
		トヨタウッドユーホーム、子育て支援モニター募集（子育て支援金として月々３０，０００円を最大３３カ月支払う）	ＮＰＯ法人らいてうの家が女性文化賞受賞		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2009（平成21）		正田淑子（佐野市出身、昭和初期の女性労働運動の草分け的存在）を紹介する講演会（県女性教育推進連絡協議会佐野支部主催）	毎日新聞の全国電話世論調査、選択的夫婦別姓制度について賛成が男性４７％、女性５２％	インドネシア：アチェ州議会で、婚姻外の性交渉に対して投石による死刑などを科す条例を全会一致で可決（ＡＰ通信によると、イスラム圏で姦通罪による石打刑が認められているのはアフガニスタン、イラン、スーダンなど７カ国）	2009（平成21）
		岸野香（日光市出身）、第９４回院展で最高賞の日本美術院賞受賞	キャバクラで働く女性労働者が労働組合キャバクラユニオン結成		
		消防団女性団員増加、県内でこれまで最多の３７人		サウジアラビア：同国初の男女共学校・アブドラ国王科学技術大学開校	
		２０～４０代女性のための登山ネットワークが田部井淳子呼びかけにより第１回那須岳ハイキング	国際連盟公認審判の中山美幸、日本女性初の五輪アイスホッケー女子審判団に選ばれる		
		女性起業家大賞にクルール・プロジェ社長阿久津智子、子育て情報フリーペーパー発行	スピードスケート五輪代表に初の中学生、高木美帆	アメリカ：アニース・パーカー、同性愛を公表しヒューストン市長に当選	
		渡辺厚子（小山市統計推進協議会会長）、県内初の大内賞（統計界の最高栄誉）受賞	最高裁が採用する９９人の判事補の内女性は３３人で全国の女性裁判官合計は６０５人（約１７％）		
		オレンジリボン運動（児童虐待防止）、全国に広がる（'０４年小山市の虐待事件が契機）	河瀬直美、カンヌ国際映画祭で日本人初、女性として世界初の黄金の馬車賞受賞	世界保健機構（ＷＨＯ）が女性の生涯の健康に関する初の報告書・「女性と健康」発表	
		安藤梢、プレナスなでしこリーグ得点王			
2010（平成22）	高校無償化スタート	野木町の真瀬宏子町長、北海道で開催された初の女性町長サミットに参加（全国から７人の女性町長）	東京都荒川区が単年度雇用の非常勤職員に育児休業後復帰制度創設（産後３年以内なら復職可能）	女性の権利と平和を守る国連の国際女性デー提唱１００年	2010（平成22）
	子ども手当支給開始	湯西川温泉かまくら祭に女性初の実行委員長	全国の官公庁で女性初のジェット機の一等航空整備士誕生		
	改正育児・介護休業法施行	西方町で約半世紀ぶりの女性議員誕生	警察庁のまとめで２００９年に警察が把握したＤＶ認知件数は２８１５８件で２００１年のＤＶ防止法施行後最多で被害者の９１％が女性	ハイチ大地震、被災者３００万人、国連人口基金は緊急産科ケアなどによって女性の性と生殖に関する健康・権利を守ることを呼び掛け	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2010(平成 22)		小栗美智子、大類祥子、農林水産省と観光庁選定の農林漁家民宿おかあさん１００選に県内初の選出	横浜市立中学校に、公立中学校で全国初の女性民間人校長		2010(平成 22)
	ネットによるアンケートで草食男子（恋愛について消極的）自認53%、肉食女子自認は11%		２０１０版男女共同参画白書、高校以上で教育を受けた女性の就業割合が経済協力開発機構（ＯＥＣＤ）加盟３０カ国中２９位	列国議会同盟が２月末現在で世界の女性国会議員数８９１４人（約１８%）と過去最高になったとする年次報告書発表、日本は９．４%の１０４位で主要先進国中最低水準	
			警視庁に女性初の代表課長		
		小惑星探査機「はやぶさ」７年ぶりに帰還	福岡県議会で女性初の都道府県議長	国際宇宙ステーション内の１３人中、女性が史上最多の４人	
			日本囲碁界で史上最年少（１１歳６カ月）の女子プロ囲碁将士誕生		
	「山ガール」ブーム　タイツにスカート、蛍光色のリュック	宇都宮地裁で、交際女性殺害事件の裁判に初の被害者遺族参加	性犯罪やストーカー、ＤＶなどに専門的に対応する子ども・女性安全対策課が全国の警察で初めて福岡県警に発足	サウジアラビア：８０歳の男性と結婚させられた１２歳の少女の離婚が成立、２００５年に国王によって設置された人権委員会が幼児婚を取り上げた初のケース	
		鹿沼市、要介護認定４以上の高齢者と同居し在宅介護している人に、介護手当月額３，０００円支給事業スタート	東京都文京区長、約２週間、育児のため有給休暇を充てる		
		大田原市、市内小学６年生全女子児童に子宮頸がん予防ワクチン接種費を全額負担	日本女子プロ野球リーグ、５９年ぶりに開幕戦	世界経済フォーラムの２００９年の各国男女格差（ＧＧＩ）報告で日本は１３４カ国中７５位とされたが、国内女性団体などの指摘で再調査し１０１位と訂正	
		栃木市議会に県内初の女性市議会議長	手裏剣道に女性初の有段者		
	尖閣諸島沖で海上保安庁巡視船と中国漁船衝突		妹島和世、日本女性初のプリツカー賞受賞	フィンランド：２０００年選出のタルヤ大統領のもと、首相も女性に、マリ・キビニエミ	
		ＮＰＯ法人もうひとつの働き方ネットワーク、コミュニティマガジン「Ｓｕｍ」創刊	顔面に傷を負った男性への災害給付が女性より低いのは憲法違反とした訴訟で、京都地裁は男女間格差のある労働者災害補償保険法を違憲とする判決		
	文部科学省、性同一性障害の児童・生徒への十分な配慮を通達	柴田トヨ（宇都宮市９９歳）、新聞投稿をまとめた初の詩集『くじけないで』を出版、ベストセラーにランクイン	人事院と総務省、１０年度の国家公務員Ｉ種の事務系採用者の女性割合が目標の３割を下回る２５．７%（前年比４．９ポイント減）と発表	オーストラリア：女性初の首相にジュリア・ギラード	

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2010(平成 22)		磯飛節子（大田原市）、竹工芸で日本工芸会総裁賞受賞	野村ホールディングス、２人の外国人女性取締役起用を決定、女性の就任は創業以来初		2010(平成 22)
		宇都宮市、中学生対象に初のデートＤＶに関する意識調査で分からない・知らないが８６％	日本航空の女性副操縦士が国内初の旅客機機長に合格	アイスランド：同性婚を認める法案可決、ヨハンナ・シグルザルドッティル首相が女性作家と正式に結婚、同性の配偶者を持つ初の国家首脳	
	改正児童扶養手当法施行、父子家庭も支給対象に	県、ひとり親家庭の在宅就業支援事業を開始	清水季子、日本銀行１２８年の歴史で初の女性支店長（高松支店）		
		高齢者虐待（２００９年度県内）被害者の８２％が女性で、全体の９１％が同居家族による	共同通信社の主要企業１１０社へのアンケートで、女性の積極的登用は重要としている一方、最も多い課長級でも５％以下であることが判明	国連新組織・ＵＮウィメン（ジェンダー平等と女性のエンパワメントのための国連機関）の初代事務局長にチリのミシェル・バチェレ・ヘリア前大統領	
		県、婦人相談所の相談支援窓口を男女共同参画センターに統合	京都の女子大生らにより、林業女子会＠京都発足		
	厚生労働省ＨＰ上でイクメン宣言募集、宣言した男性は約１カ月間で４１７人		同僚の自衛官からセクハラを受け、さらに上司に退職を強要されたとする訴訟で、札幌地裁は国の責任を認める異例の判決	ユネスコ、女性初の事務局長にイリーナ・ボコバ	
		宇都宮工業高校生、女子で県内初の国家資格「機械加工（旋盤作業）」２級取得	ＪＲ東日本で女性初の新幹線運転士（仙台新幹線運輸区）		
			ＪＲ東日本、東京都内２駅に女性初の駅長	ブラジル：女性初の大統領にジルマ・ルセフ当選（２０１１年１月就任）	
			第１回男女別学教育シンポジウム開催		
		県、「男女共同参画社会に関する意識調査」女性の家事・育児負担依然大きく、役割分担の現状に対する妻の不満は夫の４倍	国立社会保障・人口問題研究所「全国家庭動向調査」、夫は外で働き妻は主婦業に専念すべきと考える割合が増加に転じ、４５％に	世界経済フォーラム、男女格差報告で日本１３４カ国中９４位、前年比７位上げたが先進国で最低水準	
	不妊治療で、卵子提供を受けて出産するケース増加		同性のパートナーからの暴力に、裁判所がＤＶ防止法に基づき初の保護命令		
			警視庁、都内の約９割の警察署管内で最低１カ所の交番に女性警察官を配置する方針		
			女性の経済活動に焦点を当てたＡＰＥＣ初の公式会合、日米共催の女性起業家サミットが岐阜市で開催		

年号（元号）	日本と世界のできごと	栃木県内のできごと	日本の女性・男女共同参画の動き	世界の女性	年号（元号）
2010(平成 22)	記録的猛暑日続く	「リケジョ」「ドボジョ」など、理系、土木技術分野に女性進出	日本最古の女性消防隊、山形県酒田市の消防団飛鳥地区女性消防隊１００周年 萩原麻未、若手音楽家登竜門ジュネーブ国際音楽コンクールピアノ部門で日本人初の優勝 尼崎市長に史上最年少の稲村和美、２代連続女性市長は全国初 鈴木忍、１９５２年創刊の『俳句』（角川学芸出版）で史上初の女性編集長 全日石昭和シェル労働組合が４０年に及ぶ労使紛争と女性差別について一括解決の協定書に調印 警視庁保安課女性捜査官（通称・夜桜ポリス）配置で売買春取締強化、逮捕者全体における日本人の割合は１０年前の４％から７割近くに増加 第３次男女共同参画基本計画が閣議決定、選択制夫婦別姓制度導入を含む民法改正については引き続き検討	国連婦人の地位委員会、北京＋１５開催（ニューヨーク） コスタリカ：女性初の大統領にラウラ・チンジャ	2010(平成 22)

参考資料

女性史年表　明治から平成	パルティ企画運営委員会広報部	
女性のデータブック　（第１～４版）	井上輝子 [ほか] 編	有斐閣
婦人白書　（１９７５．１９７７．１９７９～１９８４）	日本婦人団体連合会編	草土文化
婦人白書　（１９８５～１９９９）	日本婦人団体連合会編	ほるぷ出版
女性白書　（２０００～２０１１）	日本婦人団体連合会編	ほるぷ出版
女たちの２０世紀・１００人―姉妹たちよ―	ジョジョ企画編	集英社
岩波女性学事典	井上輝子 [ほか] 編	岩波書店
活躍した女性たち（栃木県）	栃木県女性団体連絡協議会	
朝日新聞	朝日新聞東京本社	
産経新聞	産業経済新聞東京本社	
下野新聞	下野新聞社	
東京新聞	中日新聞東京本社	
日本経済新聞	日本経済新聞社	
毎日新聞	毎日新聞東京本社	
読売新聞	読売新聞東京本社	

ゆう企画について

１９９６年からパルティの情報紙編集に携わってきた企画運営委員会広報部会のメンバー有志により１９９８年結成。名称は「友・言う・悠・結う・遊」の意をこめて。

活動目標
- 女性問題に関する学習・調査・発表
- 女性史関連の資料作成
- 男女共同参画社会の真の実現を目指す活動

フェスタ in パルティへの参加を活動のひとつとし、その時々の問題点や話題からテーマを決めて展示物を作り、来場者と茶菓を囲んで小さなワークショップを開いている。

＊ゆう企画のあゆみ＊

１９９８年　ゆう企画結成
１９９６年からパルティの情報紙編集に携わってきた企画運営委員会広報部会のメンバー有志により結成。名称は「友・言う・悠・結う・遊」の意をこめて。

活動目標
・女性問題に関する学習・調査・発表
・女性史関連の資料作成
・男女共同参画社会の真の実現を目指す活動

年　号	主　な　活　動		フェスタ in パルティへの出展	
1998	益子町へ農業家訪問 東京ウィメンズプラザ研修	あい鴨農法による無農薬農家・小島農園さん	その時々の問題点や話題からをテーマを決めて展示物を作り、来場者と茶菓を囲んで小さなワークショップを開いている	
1999	初のフェスタ出展に向けて作業		「五七五でよむ男女共同参画社会基本法」	法律の前文・条文を、５．７．５で表し展示（平等へ加速をつける法整備／"らしさ"とか性役割にこだわらず）
2000	横浜女性フォーラム研修 山陽路旅行	元メンバーを訪ねて	「世界女性会議１９７５年～２０００年」～女たちの２５年～	世界女性会議とその間の自分や世の中の動きをふり返るための記入用紙、「私たちの２５年史」を配布し、記入しながら話し合い
2001	女性と仕事の未来館研修 県立美術館「奔る女たち 女性画家の戦前・戦後　１９３０－１９５０年代」鑑賞 パルティライブラリーの新聞クリッピング（１９７７～２００１年）から県内の記事を抜き出して永久保存ファイルをつくる作業開始			
2002	東慶寺（鎌倉）、満徳寺（群馬県）研修	昔から「縁切り寺」として知られる二寺を見学	「知ってた？　駆け込み寺！！」	DV 防止法施行に伴い、シェルターをあらわす言葉として目にするようになった「駆け込み寺」の本来の姿を知るために東慶寺、満徳寺を訪れ、展示
2003	情報誌「パルティ」１００号記念特集記事編集	「パルティ」１００号７月に発行	「情報紙『パルティ』にみるとちぎの女性と男女共同参画のあゆみ」 ～どう思いますか、少子化！若者たちの性！～	県の広報紙「とちぎの女性」から数えて１００号をむかえたパルティの情報紙で、ゆう企画が担当した特集記事を拡大展示し、その中で目についた少子化・若者の性について問題提起

年　号	主　な　活　動		フェスタinパルティへの出展	
2004	県内女性起業家訪問	宇都宮市　、黒磯市、粟町野などへ訪問・取材	「女性たちのチャレンジ！」 ～仕事を創る～	県内で起業した女性たちの仕事への思いや働く様子などを紹介
2005	県立美術館「前衛の女性　１９５０～１９７５」鑑賞		「もう一度『ジェンダー』」	ジェンダーバッシングの風潮が高まる中、性別役割分業や「ジェンダーフリー」などについて、来場者と意見交換
2006			「昭和・ＳＨＯＷＡ」～その時女性たちは～そして私たちは	昭和が終わって２０年になるのを機に、祖母・母・私たちの６３年間をふり返るため、昭和時代の年表、写真等を展示
2007	新聞クリッピング永久保存ファイル完成 パルティライブラリーに配架		「あの時！新聞クリッピングにみる女性」	１９７７年（昭５２）からの新聞に掲載された記事をもとに県内の女性の活動を紹介し、完成した新聞クリッピングファイルを展示
2008	女性史年表つくりのため資料収集開始		「進んでる？進めよう！男女共同参画」	男女共同参画社会基本法の施行から１０年、意識・実態はどうか？日常生活の中でできることについて来場者と話し合い
2009	道の駅妻沼（埼玉県）訪問	初の女性医師・荻野吟子関連の資料コーナー見学	「女性はじめて・・・」 ～さまざまな分野初の女性たち～	道の駅妻沼（埼玉県）の「いちばんぼし」の展示やその他の資料を参考に、女性先駆者たちを紹介
2010	鎌倉散策旅行			
2011	震災の経験をふまえて、これから出来ることについて調査・考察		「３・１１　私たちの気づき、そして出来ること！」	東日本大震災によりおこった多くの困難の中から、避難所での女性の立場と、原発依存だった生活について焦点を当て展示
2012	信州研修旅行	らいてうの家、無言館見学		
2013	車屋美術館（小山市）「近代の女性南画家展」鑑賞 県立美術館「アジアをつなぐ　境界を生きる女たち　１９８４－２０１２」鑑賞			
2014	『私たちの女性史年表』発行			

～おわりに～

私たちが女性史に興味をもったきっかけは、１９９４年、県の文書館で開催された「下野の女性展」を見たことでした。“栃木の女性たちのことをもっと知りたい、女性の歴史について調べてみたい”との思いから、これまで２回年表作りに取り組みました。今回の『私たちの女性史年表』作成にあたっては、それらの年表を見直し、新たに新聞クリッピングやその他の資料を調べることから始めました。

完成までには思ったより長い年月がかかりました。県内各地のメンバーが集まれる月１～２回程度の中で次々と増え拡がっていく調査や確認作業に手間取り、２０１０年までの年表が２０１４年発行になってしまいました。

２０１１年に東日本大震災が起こって、水や電気があって当たり前の日常が崩れ、日々の生活や人とのつながりを改めて考えさせられました。歴史をたどっていた私たちは、発展や進歩についてこれまでとは違った見方が出来るようになりました。

この年表は、私たちゆう企画のメンバーの視点で編集した女性史ですが、栃木・日本・世界で幾世代にもわたって活動してきた女性たちの姿を少しでも感じてもらえたら嬉しく思います。「初の女性」として取り上げられたひとりの前には無名の女性たちの努力があり、後ろには受け継いでいった女性たちがいます。そうして進んできた「男女共同参画社会」が言葉だけで停滞することなく、男女が共に働きやすく住みよい社会になる事を願っています。

最後になりましたが、以前の年表作りを共にした皆さんと、今回の冊子作成にご協力いただいた方々に心からの謝意を表します。

2014 年 11 月

ゆう企画

馬場滋子
滑川雅子
長澤治枝

私たちの女性史年表

明治から平成

2014年11月

編集・発行　ゆう企画

〒320－0071　宇都宮市野沢町４－１
とちぎ男女共同参画センター　パルティ
交流サロン内メールボックス

定価300円